



江戸名所画讚

別7
501

別圖



広重江戸名所画賛 2冊 寄別7-7-2-4 02-001

国立国会図書館





鍋島家松飾

興
月
何
名
か
美



田村家沓形瓦

沓形の

瓦々

よあま

又何らん

かひさ

草鞋て

揺るも



よあまていこく 籍のまき竹
みれおとりのんわりあま

山王御祭禮

山王の巻

きゆるひとらと

おはらるる場わ

ひ
むひのあま

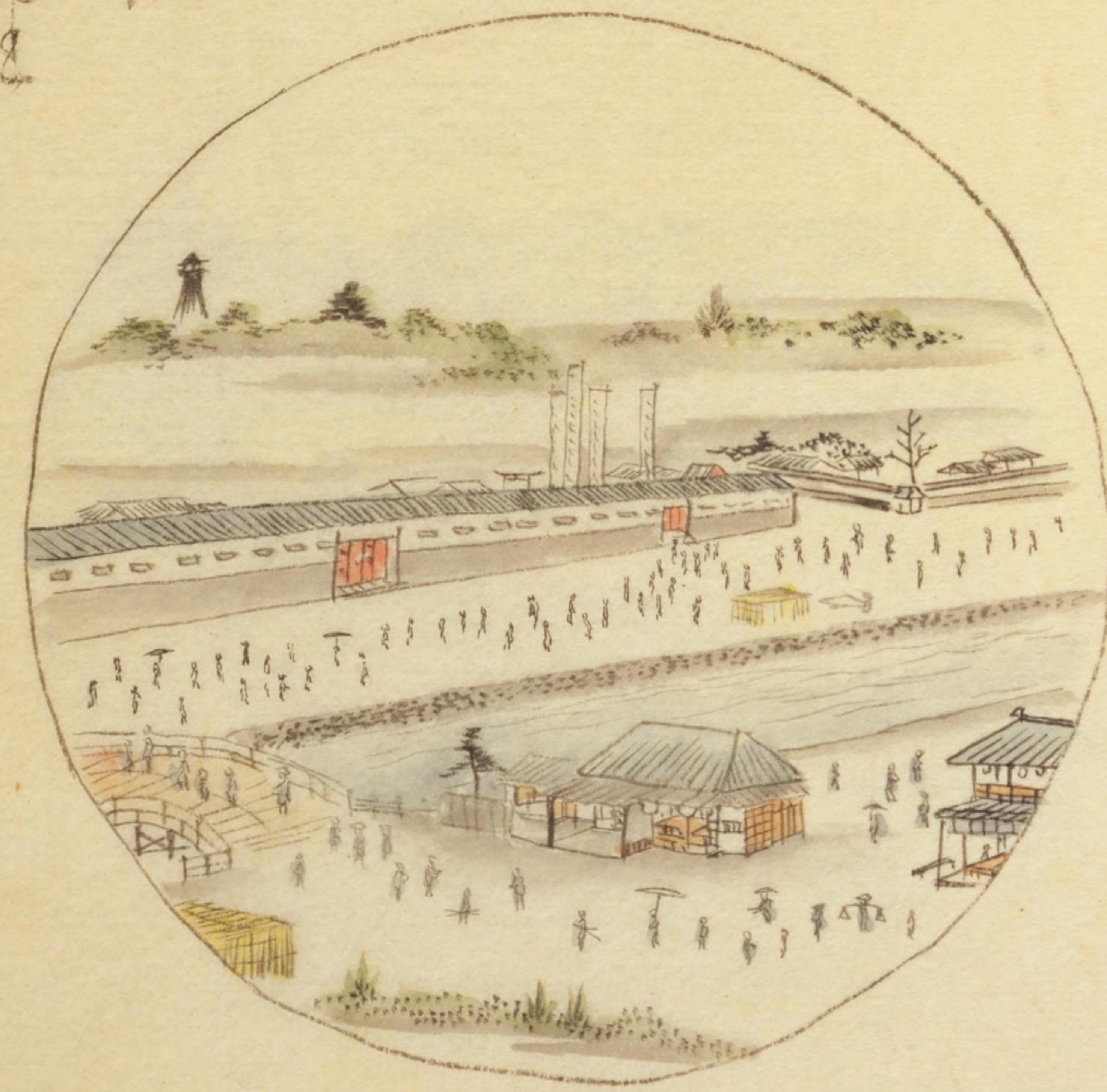
画麻凡

浜生店

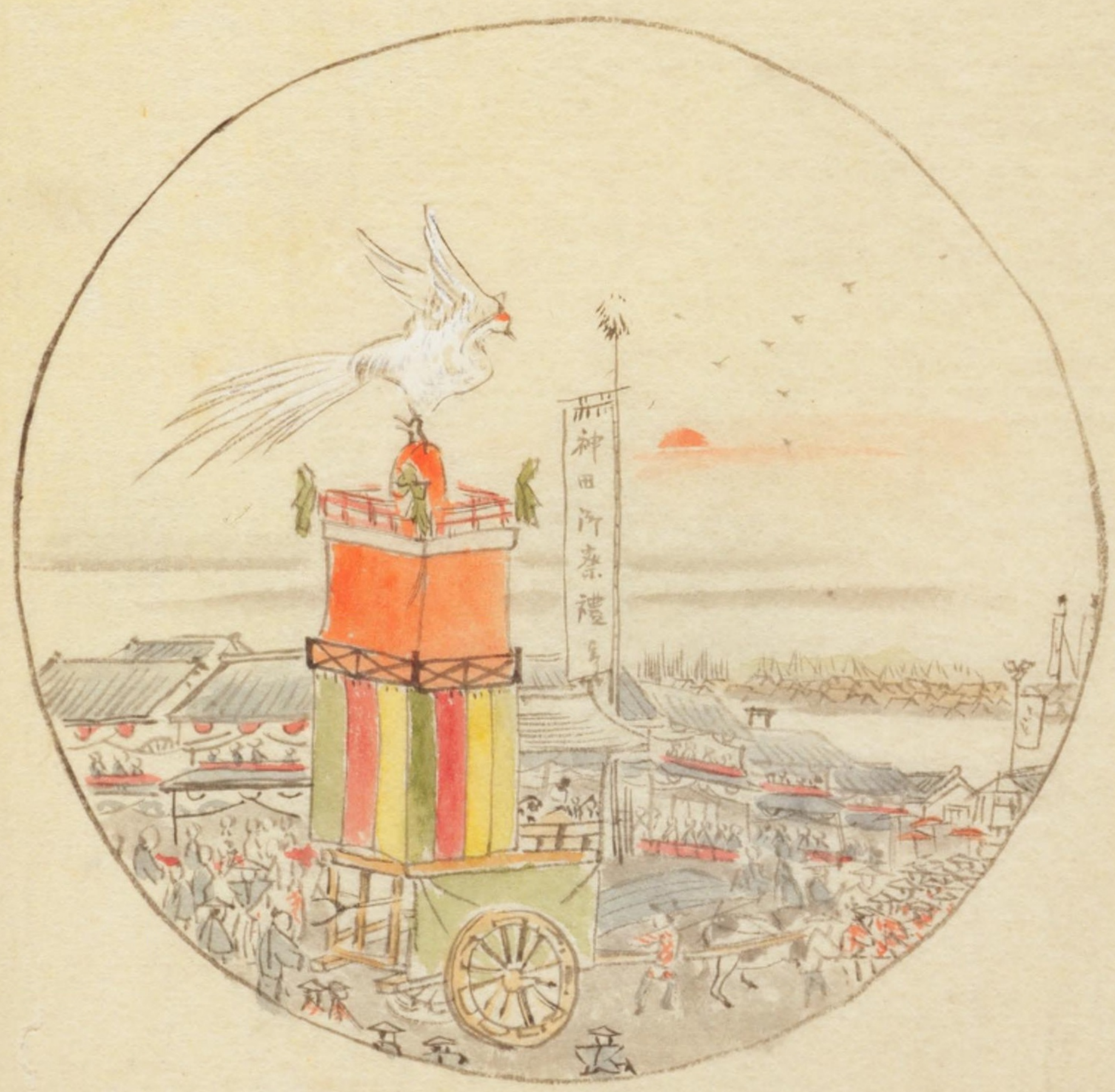




赤羽水元宮
 川原の
 赤羽の
 赤羽の
 赤羽の
 赤羽の



神田御祭禮
 白雉子
 神田
 洗馬
 清彦



十駄木
紫泉亭 宇平次

海田小一泉

石 志んてい

三層陪小

つふい
柳屋



丸利袋物

流りの

浮世小路

八景水

角

丸利
石勢の

鞠

考り店



清元淨瑠璃

おこしり

人のまゝ月

ちんと鼻

うんまうり小

おのほえ

雨巾



秀英木偶

許しはる

縁と名とく

輝しる

七一糸の

ゆり

お柳園



小舟町大根注連

舟橋

舟橋を渡る

舟橋

小舟町

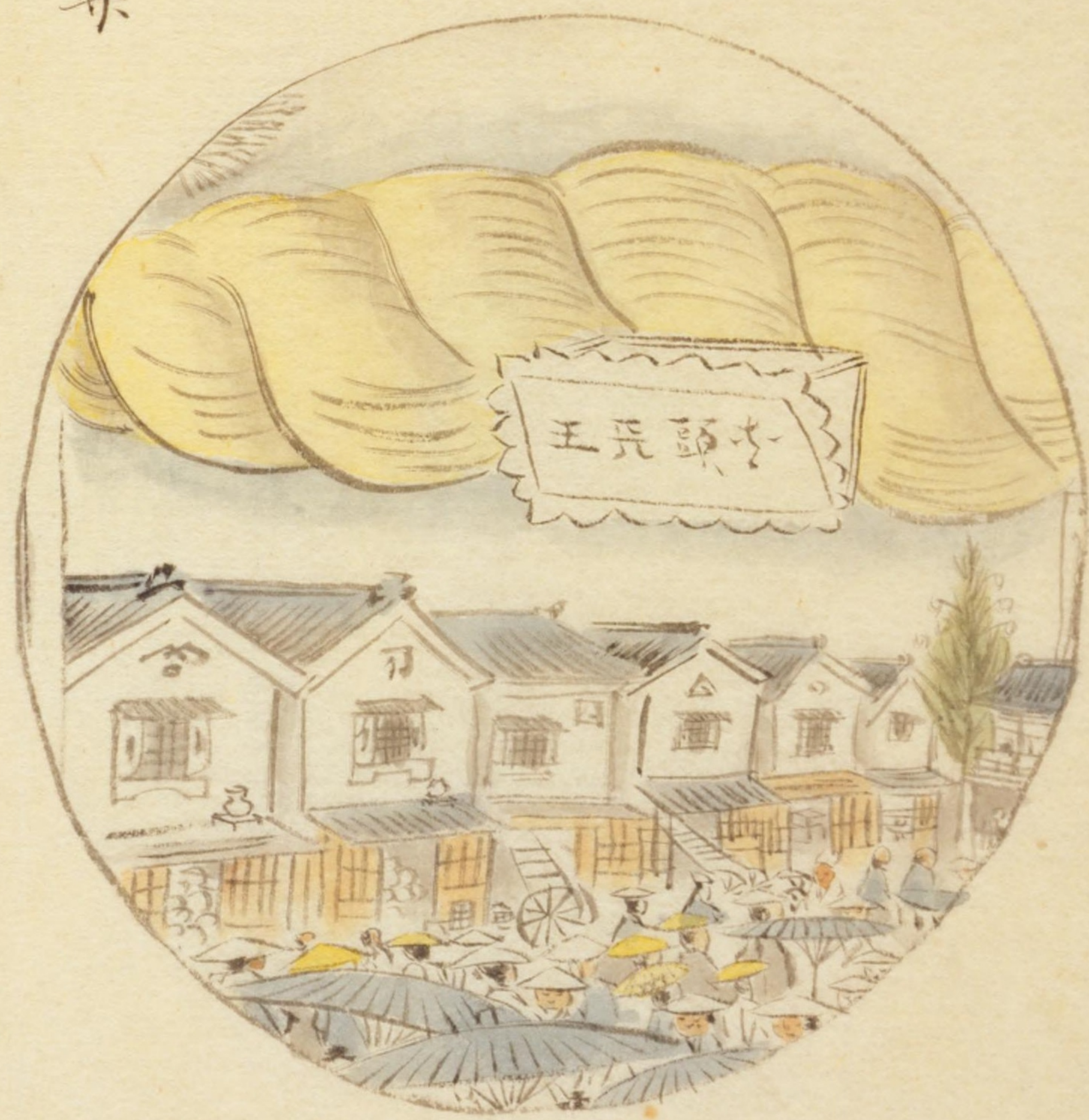
注連

舟橋の舟

みりや

舟橋

日 嵐 舟



中橋大行燈

舟橋

大行燈

舟橋

舟橋

舟橋

舟橋

舟橋



川垢離

たし冬 若妻

鳥を都死

名を毛く

浮世の垢離

ふく

堀田川

舟口多
舟



コノ川に 梵天アハレ

寄合茶屋

小川屋へ

人の波も入

お力多せて

浮たも佳

まのむ

に佳

福西門
笠子



厩へ彫竹
傭書 去魚

小刀や筆と柄手は

術才ゆふ負を

かぐりの宿を

大江戸に二人りとい

なふを業の

西と東ふらふ

柄とり

かき



葵湯

常解く湯を

門を

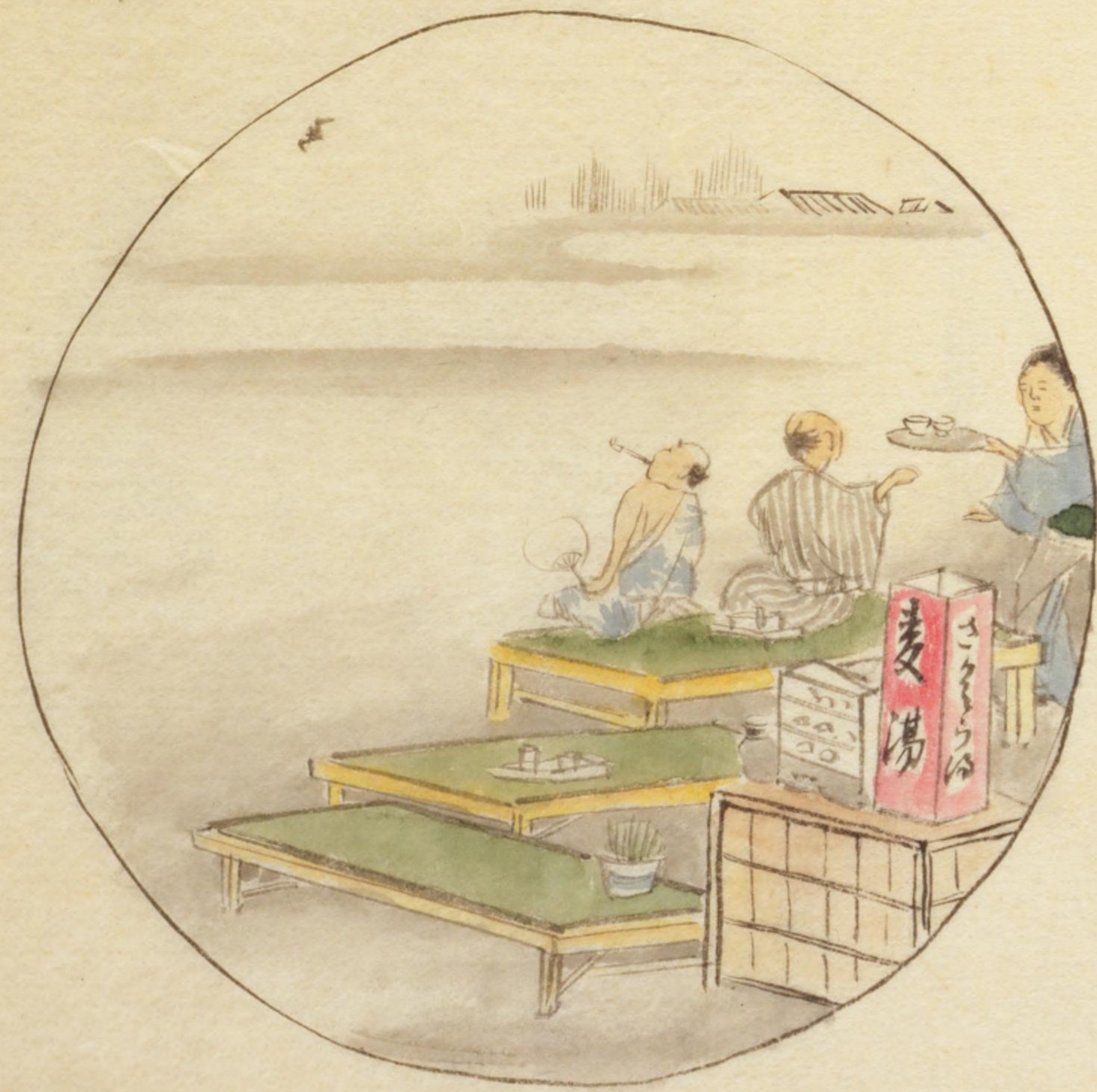
のひねり

もつゝ湯の

かき

かき

かき
かき





卯谷婆王尊

まげの種後

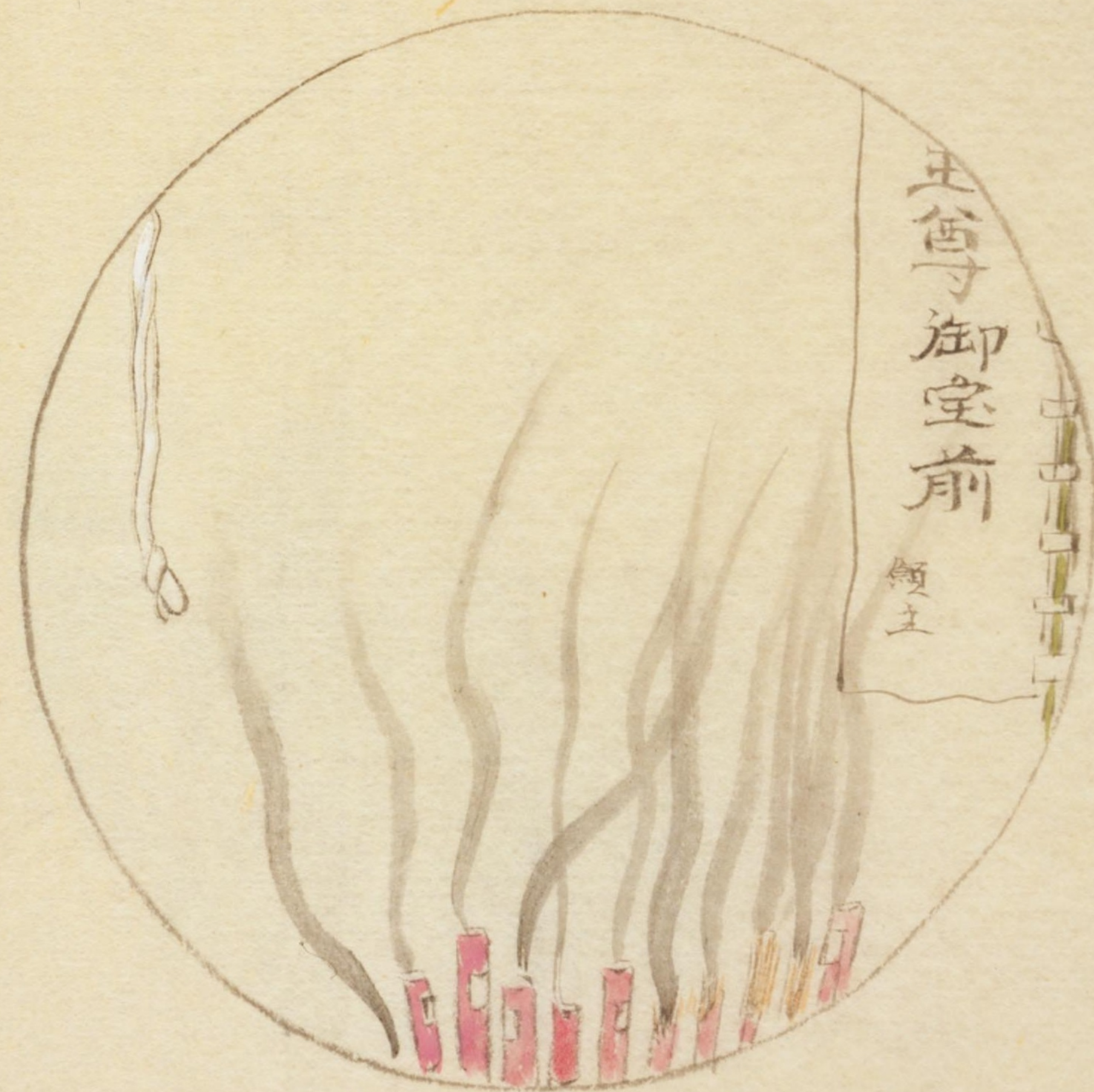
代春

かの

預少

目と

姉さき



王尊御堂前

領主

公羽稻荷社

金作

林成

わさき

初ら小治

粗馬

いんりあ

さき

孫り



書畫會

蕨宮之

多為福

赤

美忠川

唯好以



入谷
松下亭蕎麥

入谷所

垣の縁

切をりれ

隣子ハたそな

松下の石

菅通房





芳町
萬久辨當

了
如中

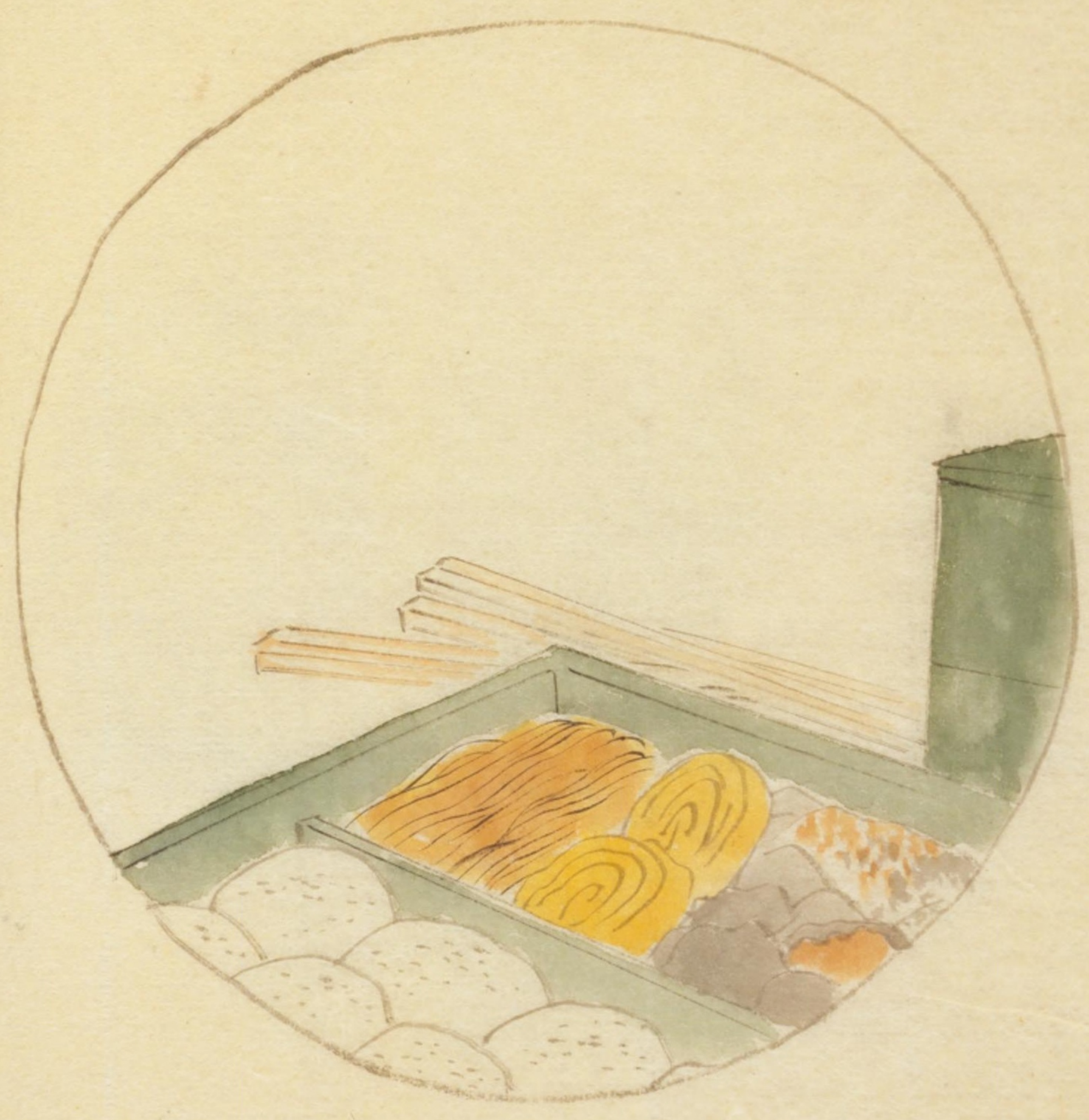
好
あ
芝
病
の

幕
乃
内

よ
多
椎
草
の

え
申
の
こ
ま
結

東
風
の
屋



家
相
見
松
浦
氏

お
宿
の
琴
の
音

万
位
も

あ
ま
り

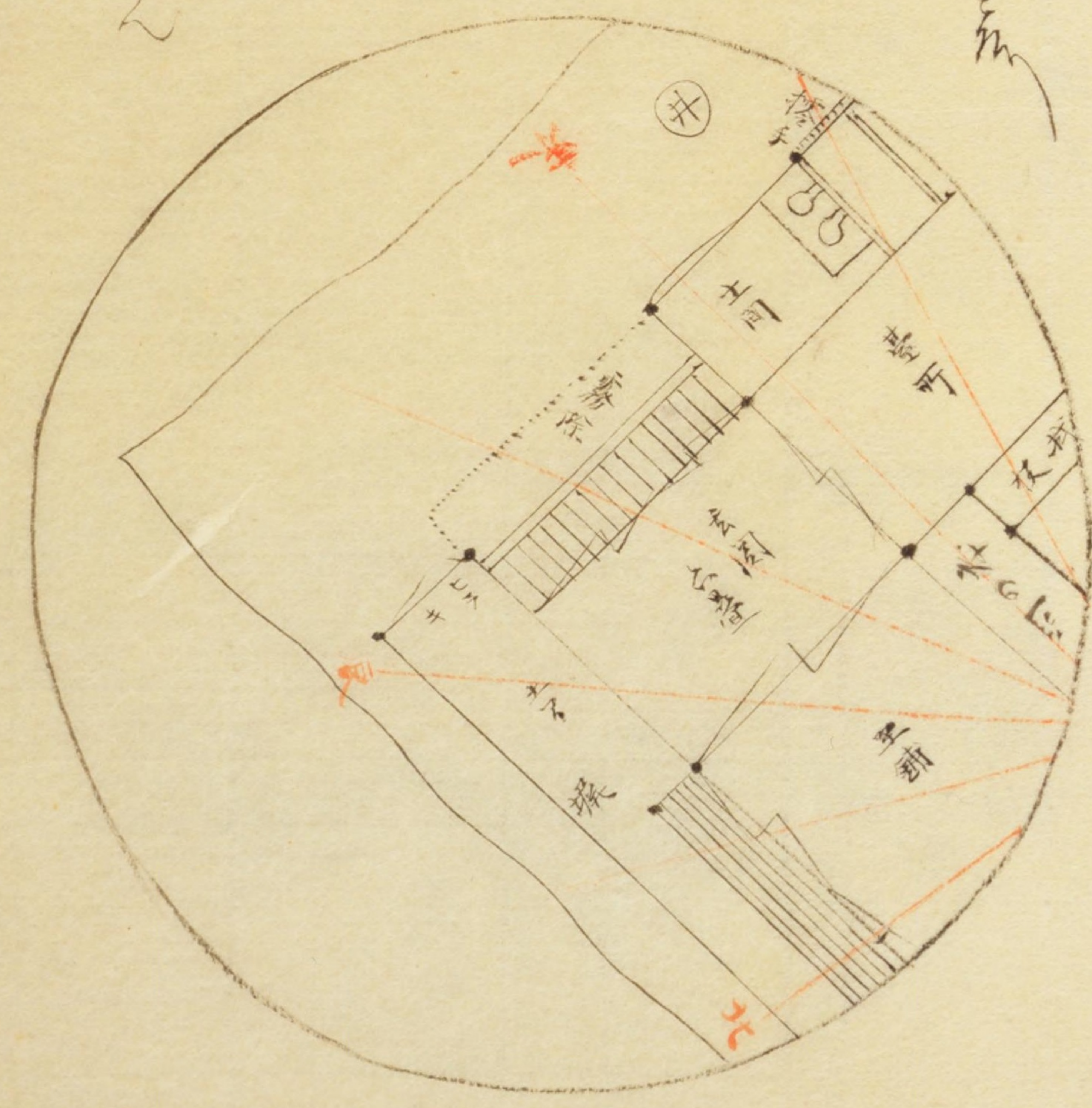
縁
地
り

松
園
の

乙
ま
り

ほ
ろ
ろ

か
か
り
ん



外科名倉氏 兼研塙

兼研塙

石倉ヶ前の

縁より

松のまね

ちて

植木也

曹通房



百花園菓子

とありふ

見世乃

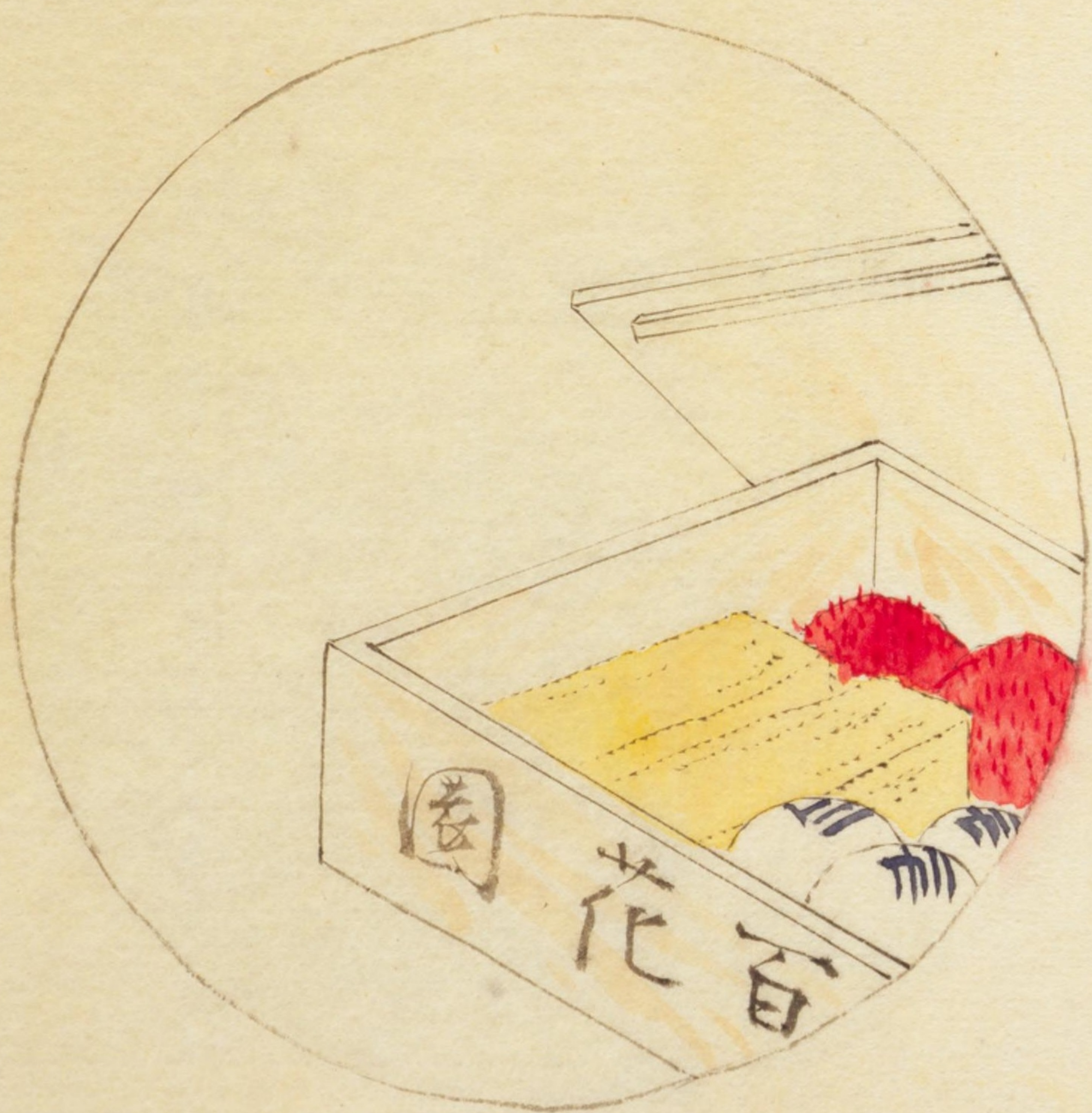
四季

折

は

ひ

は



山本茶店 通百

毎も考も
のちいその店や

ゆるり町

三國乃

第士者

山

三子

三分亭

ありーうふさ堂を
おひやく

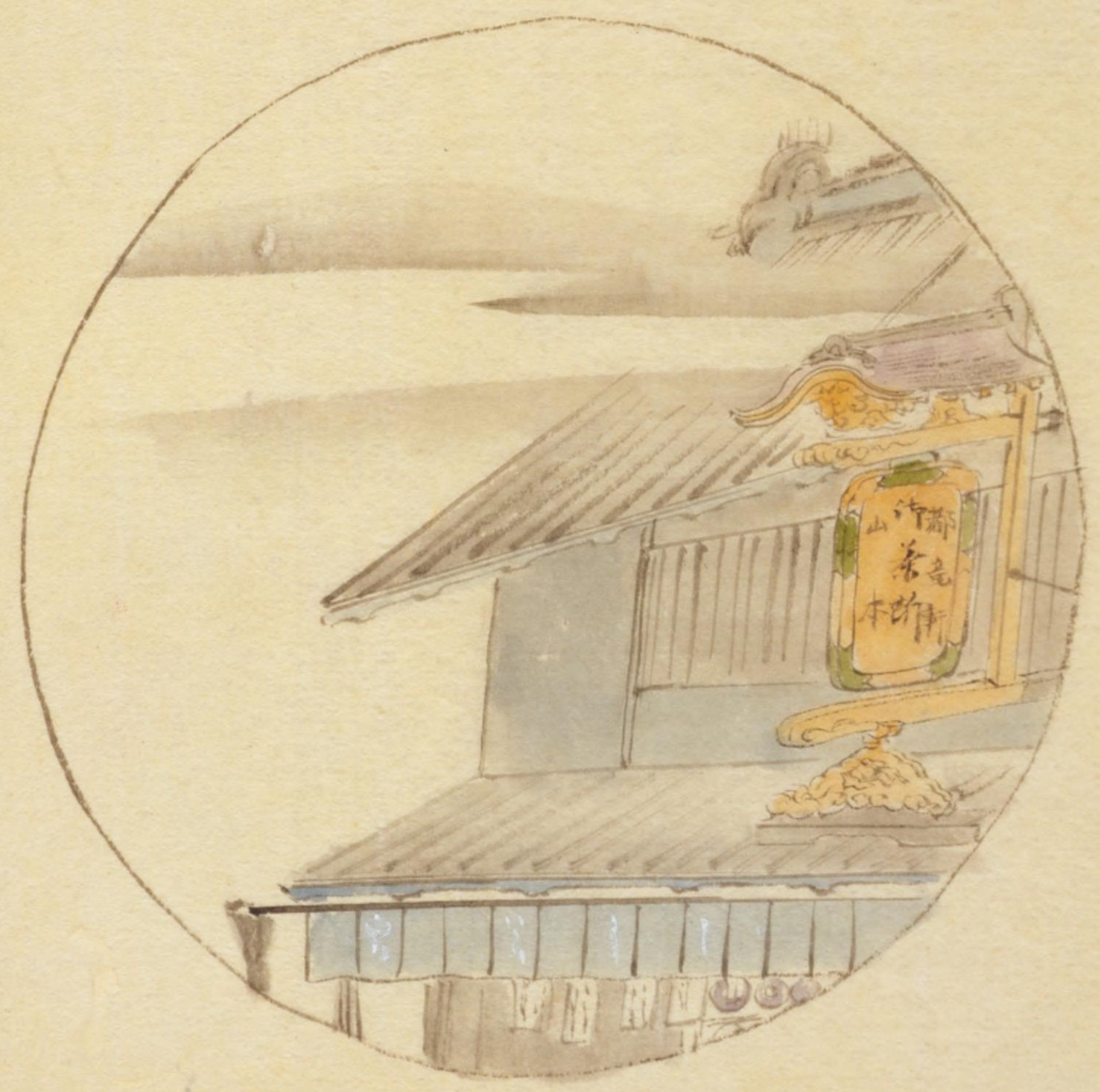
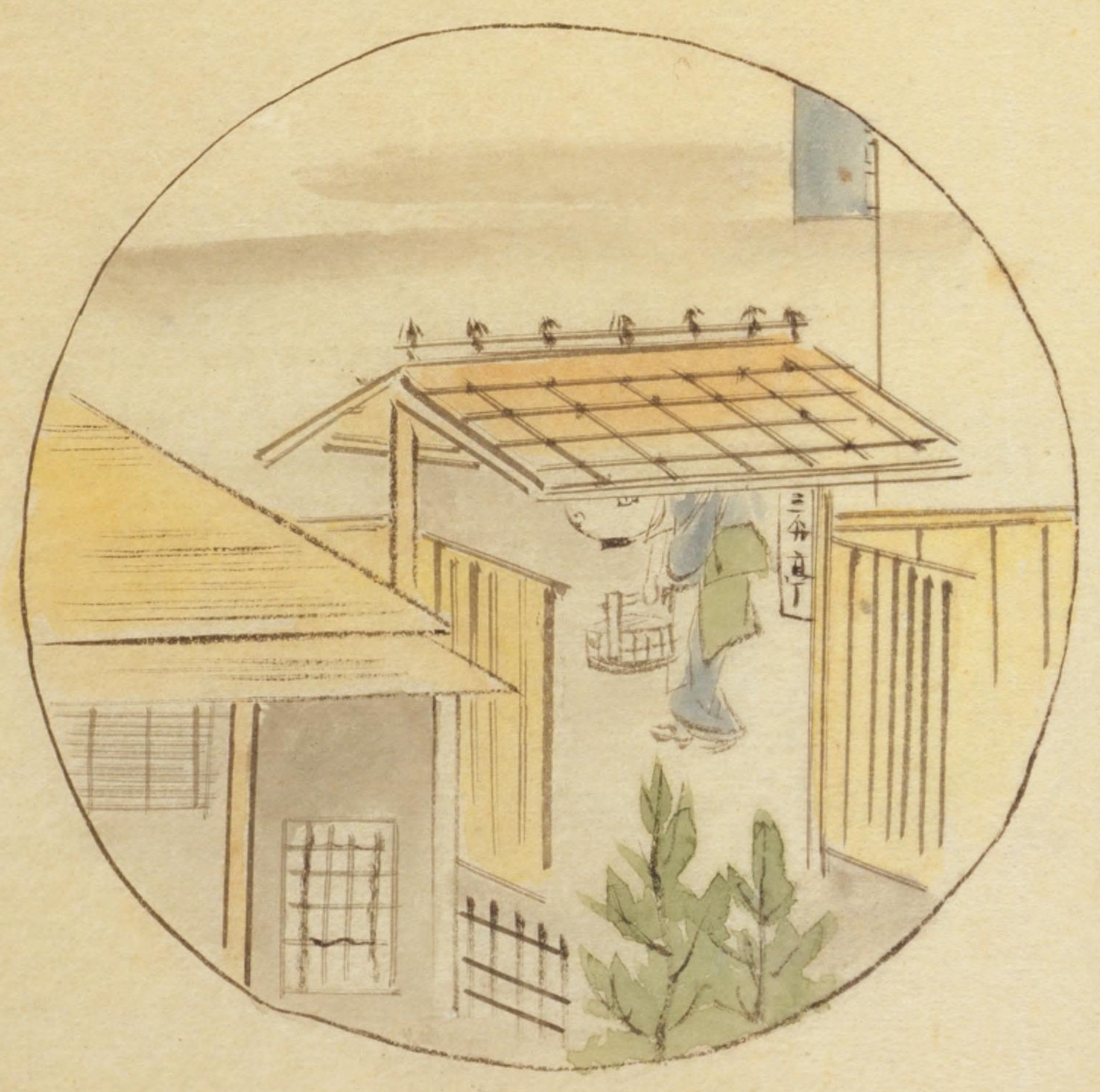
天りト

三分亭よ

孔ぬあ

西家
つむぎも

志持うつ子
をな





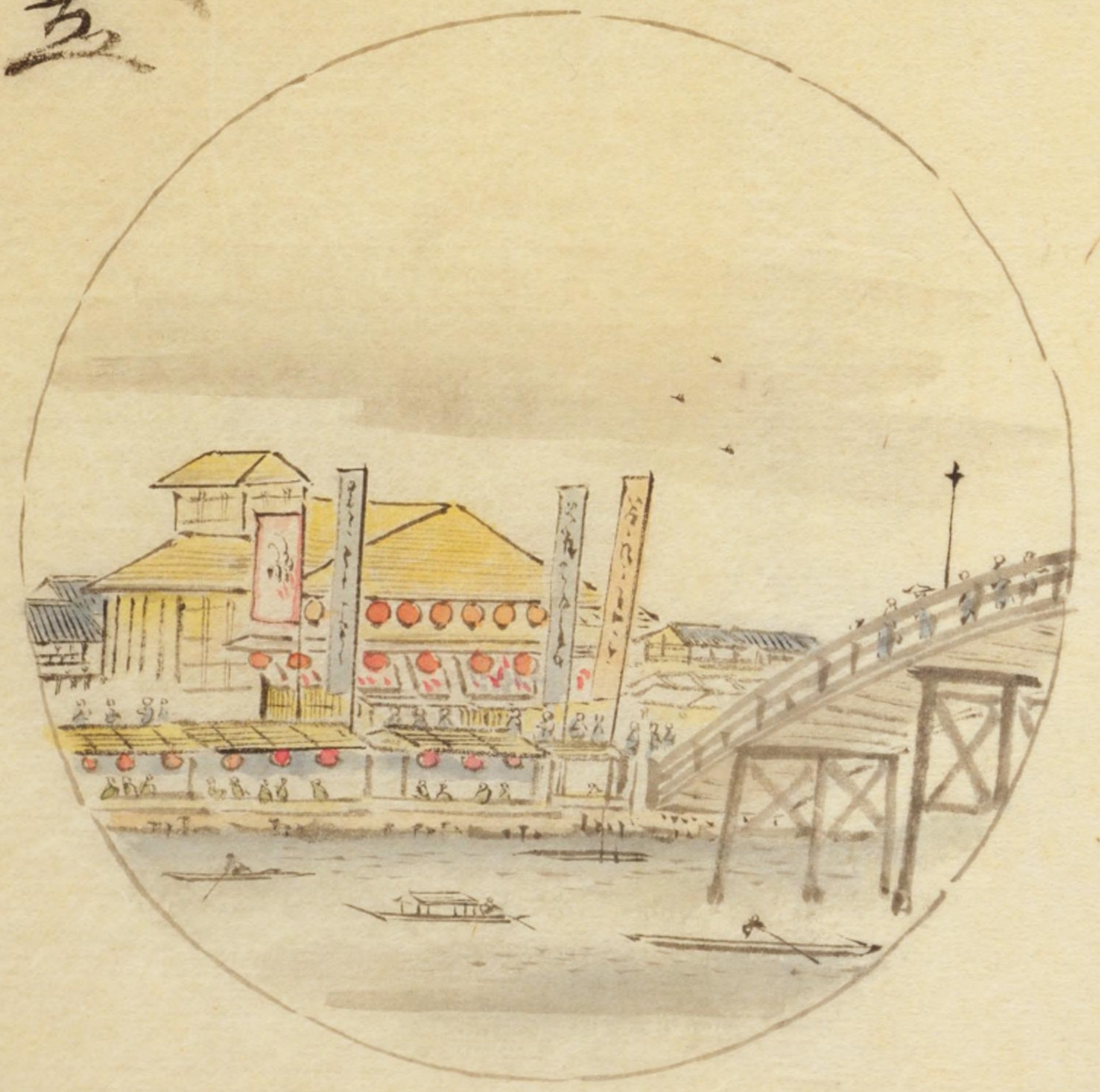
金鉄羅 浅井

天のくま
空のくま
水のくま
地のくま
人のくま
物のくま
事のくま
時のくま



早竹輕業

早竹輕業
早竹輕業
早竹輕業
早竹輕業
早竹輕業





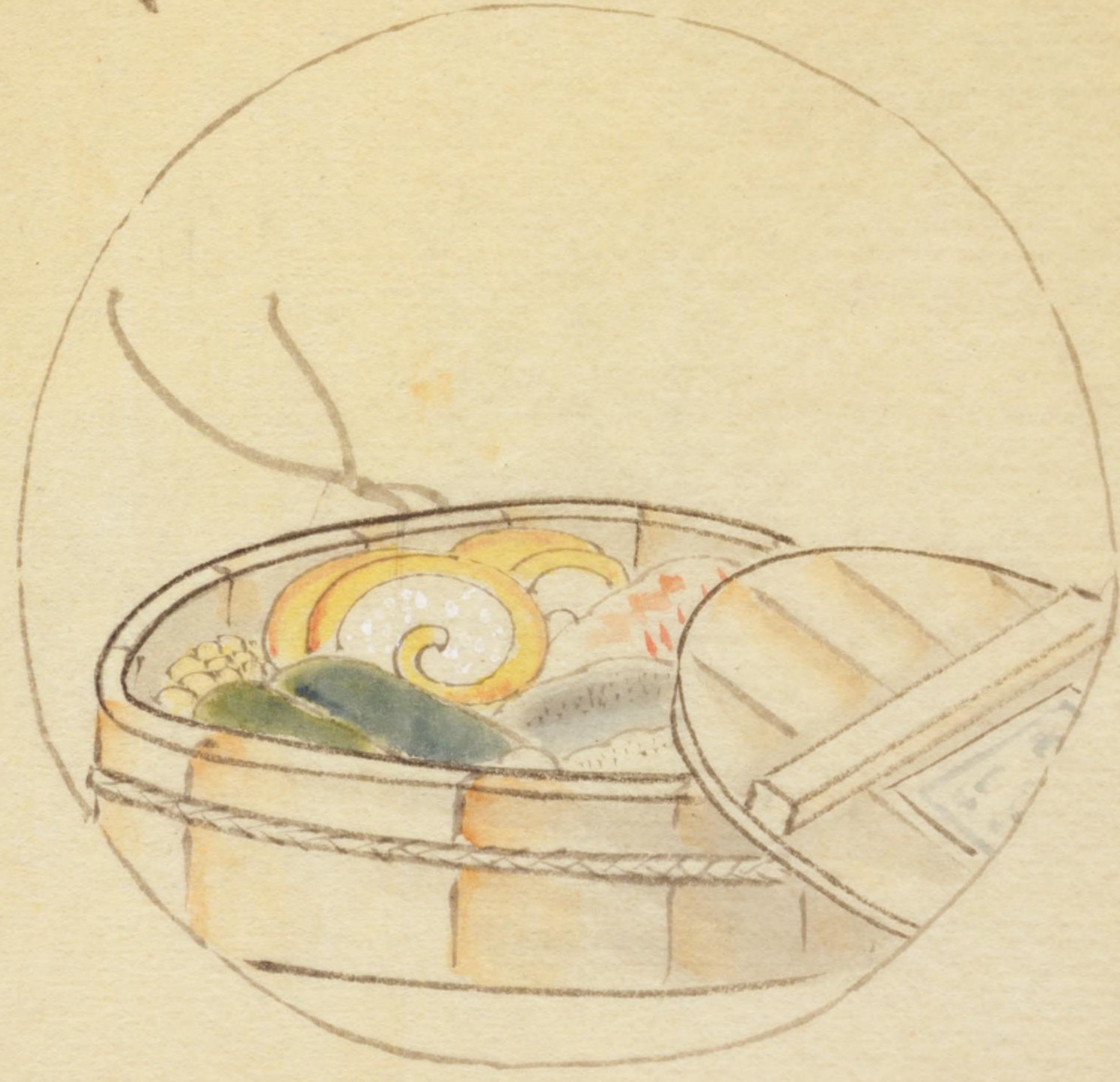
與兵衛鮭 本町一月

涼舟の巻

取られたるぬ

白戸の巻

義



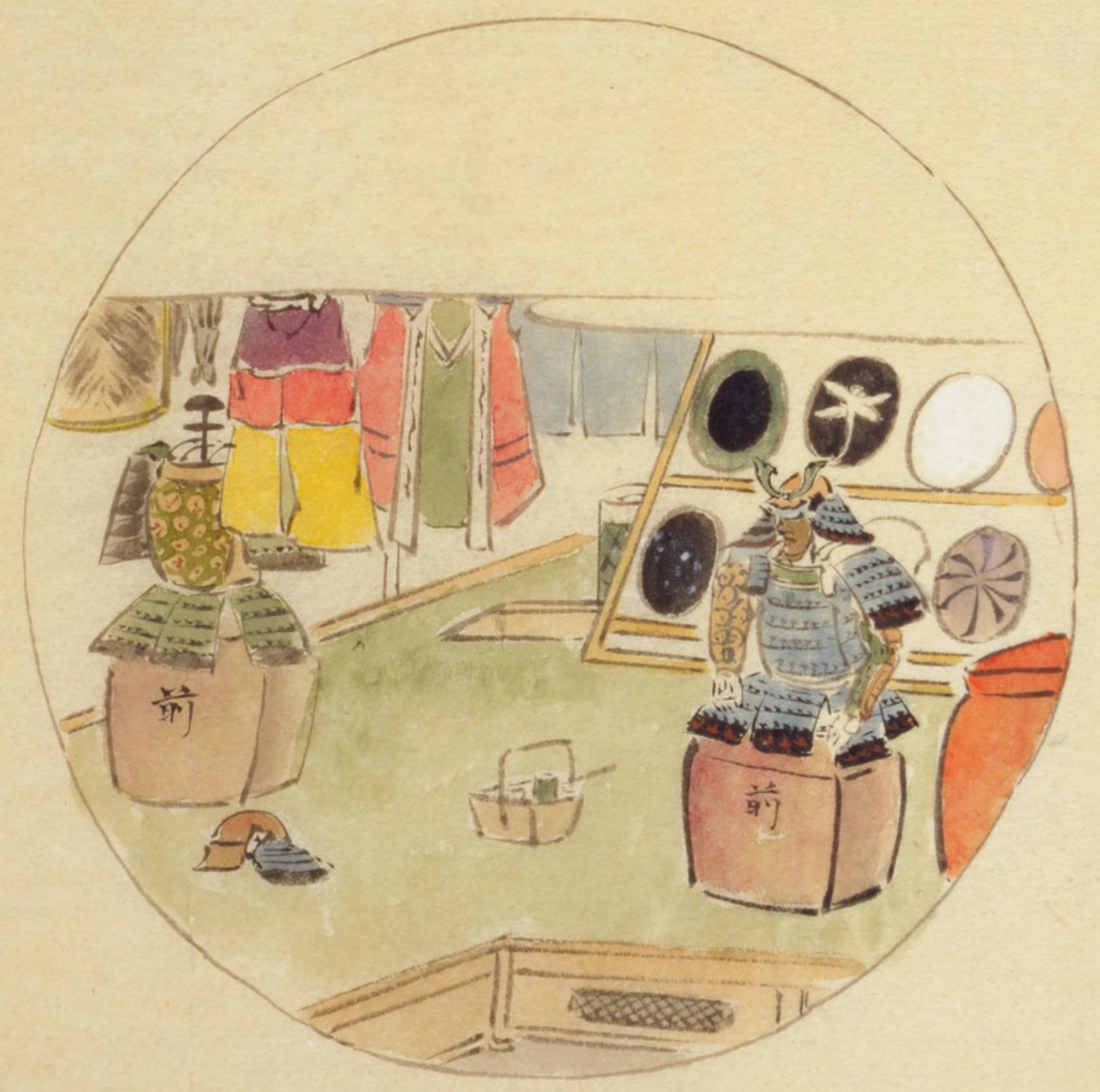
出来合具足

末の巻

出来合の
白くまこ

秋の
くち
招子

小
小
の
京





三つ成の
 石の門
 以て女



赤かき
 守ら
 又かき
 毛のえん
 しあは

御殿山堀割跡





西洋流

狂言

宗潰ヤ

流ノ
詰不

い
とらま



北辰一刀流

千葉氏

星あしそ

七月
あしそ
刻

中伝流

宗潰ヤ

これハ

向ハ

うねる



万年橋種痘 又采田立派用

開港おろこ田舎

蝦夷

十方のおき

種をまらね下

有田系

三原店

比良廻屋

白嶺



神田鳥

関

つ

町

明

町



町中晝夜番

拍子木午

之席これ風の

御座り

あ

海

子

新床

世流人

あ

何

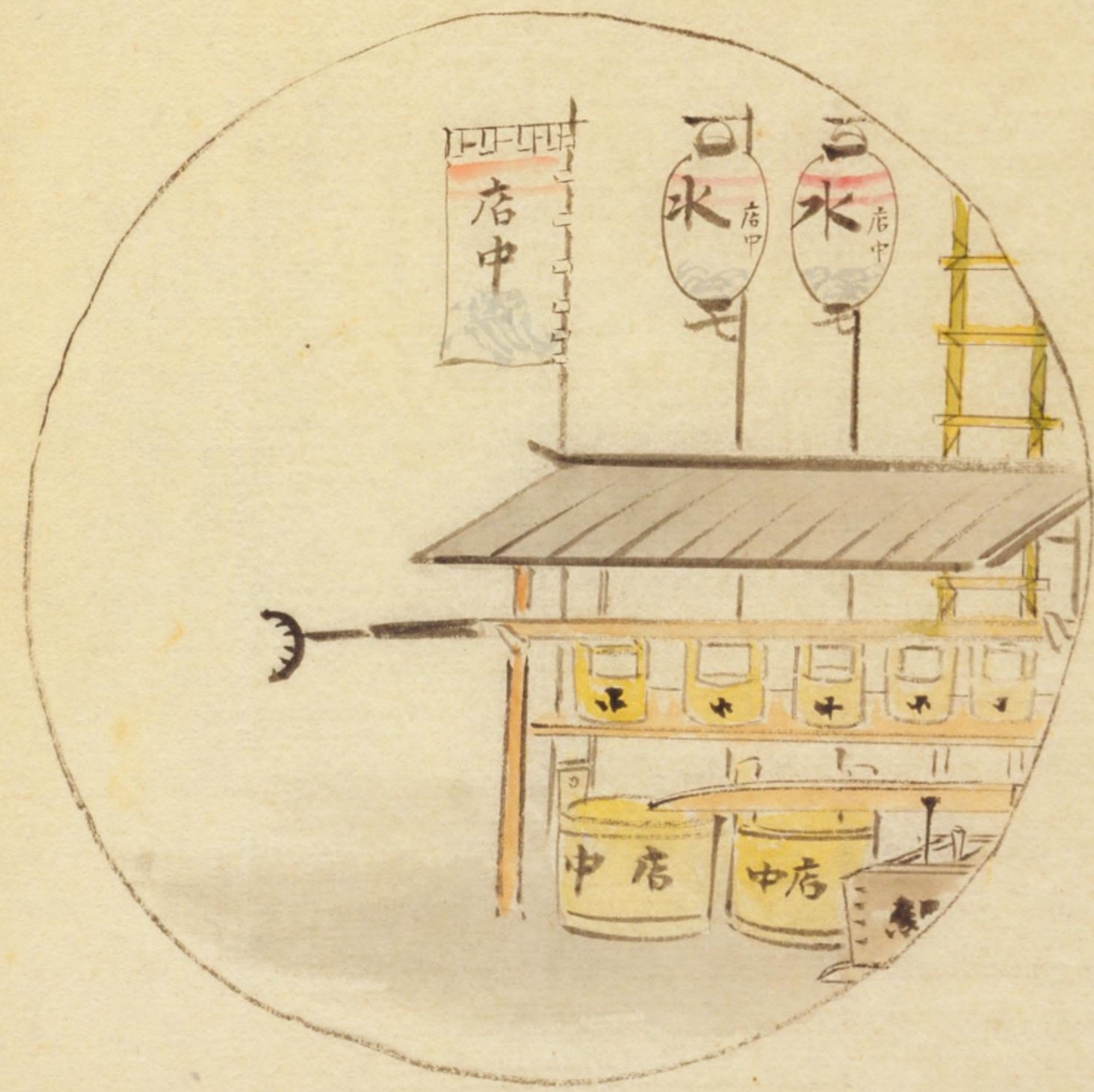
夏

仲

写

物

新床



海壳色染

海を多し

宿務園

三原島ありて

そのこゝろ

ありかゝる

是なり

言ふこと

董齋書

あふき世

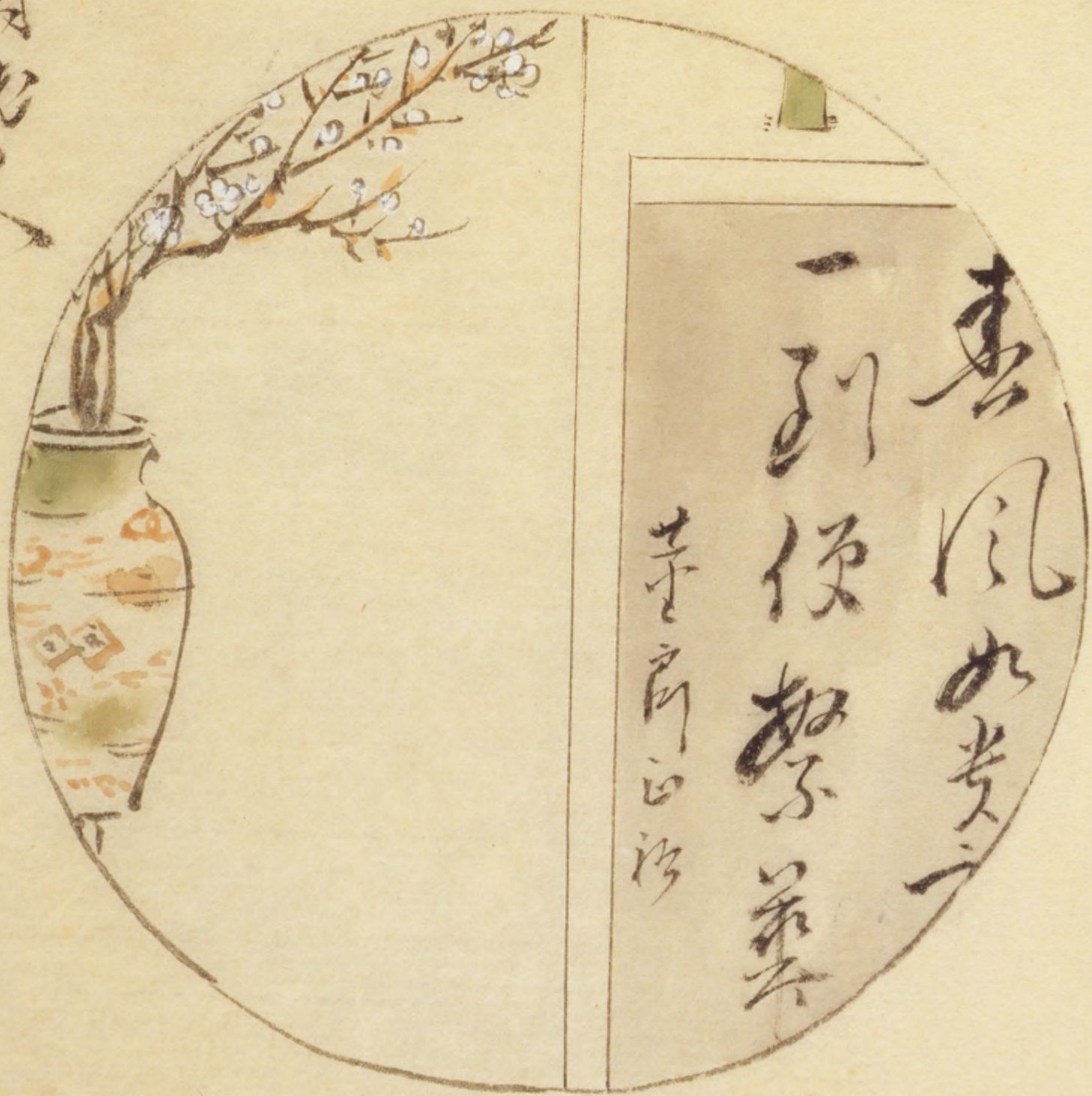
うたへて

皆川岸

山伏丹

流丸波

掃村老人





其一画

言ひあはし

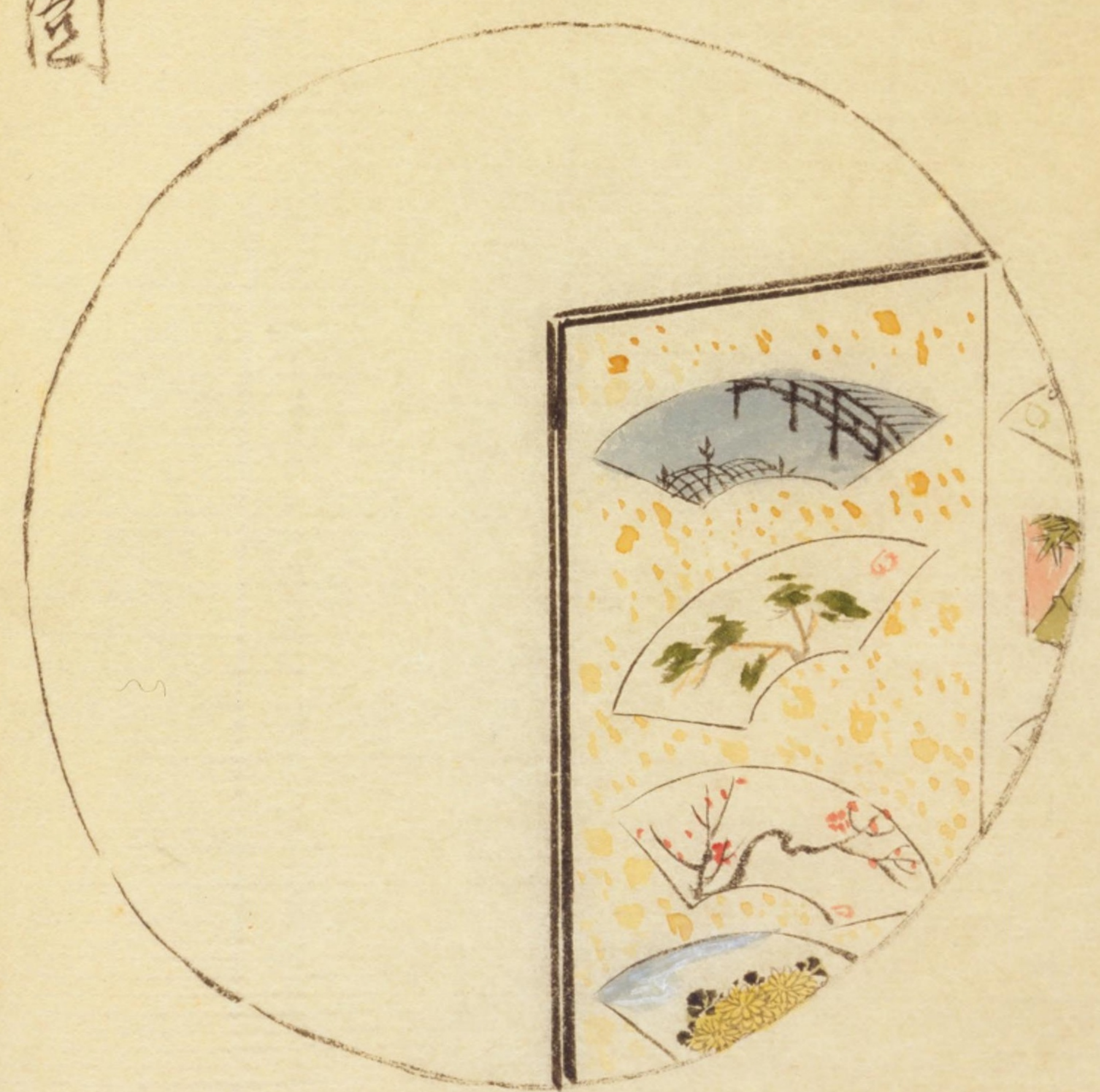
その学は

種ありては

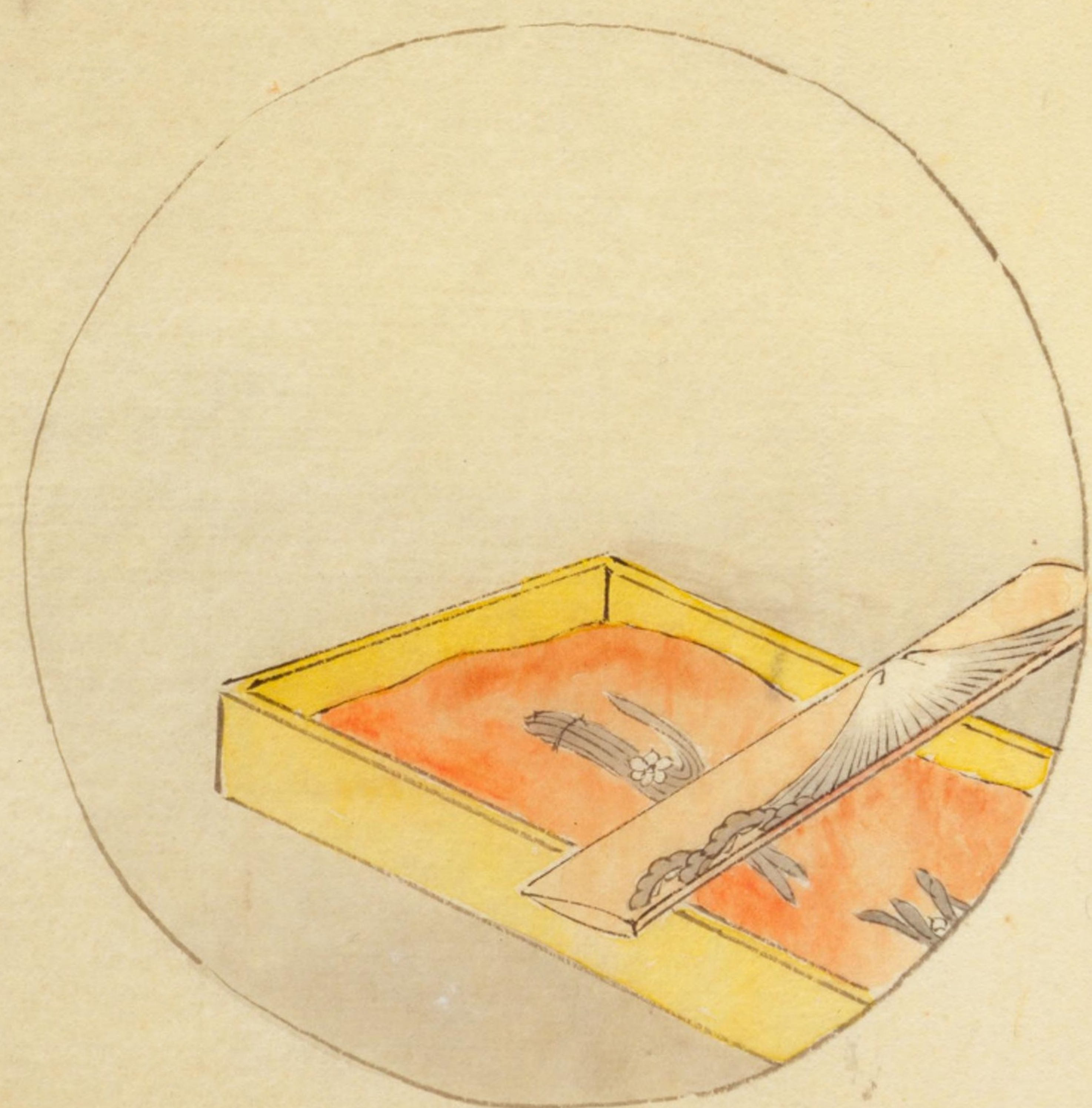
木の根を

樹木の

花巻園



春明金具





伏枥槌屋 マカシ

ちゆすみ

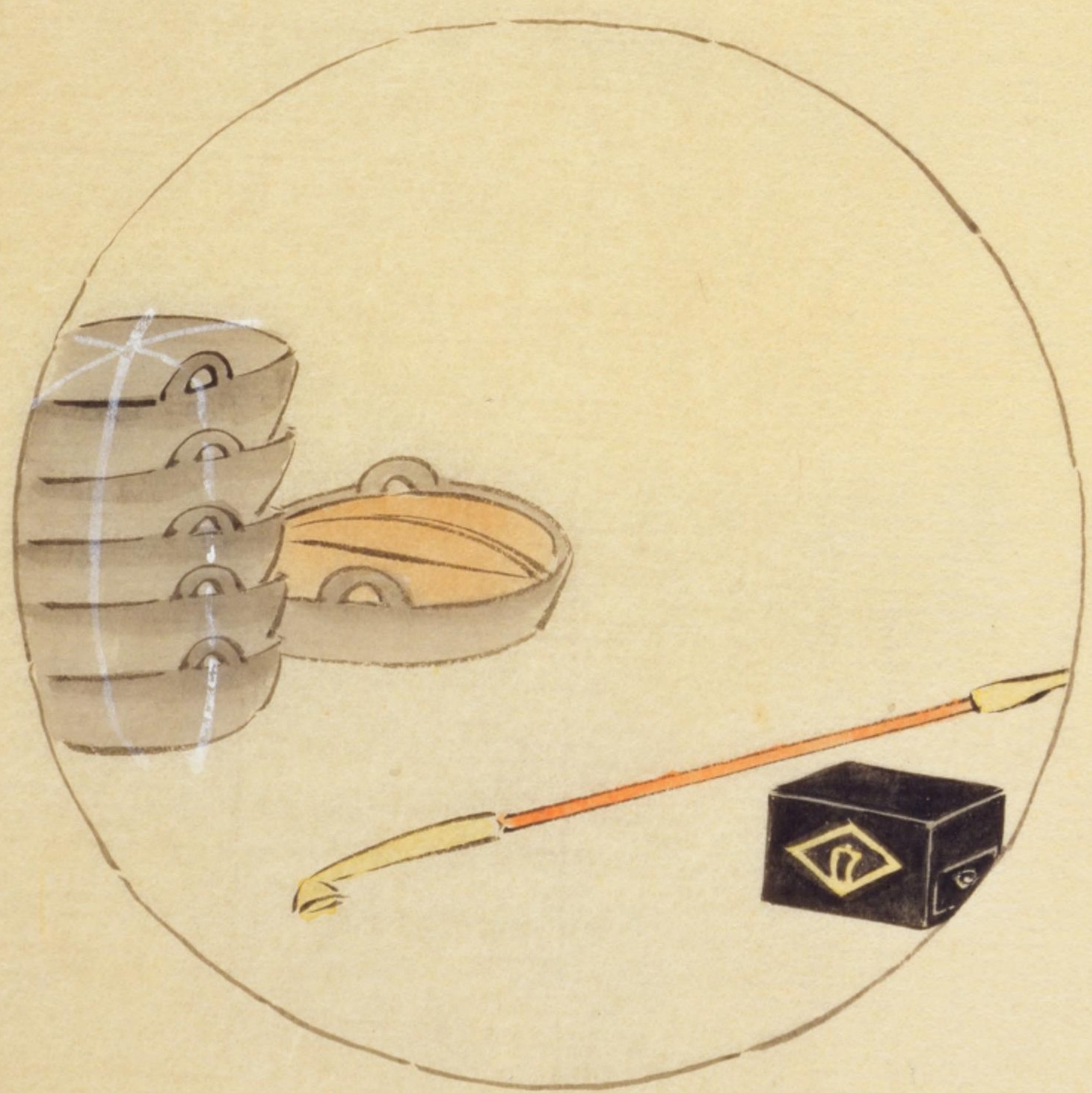
うけ ほくまろ

編の敷

利足

紳 や

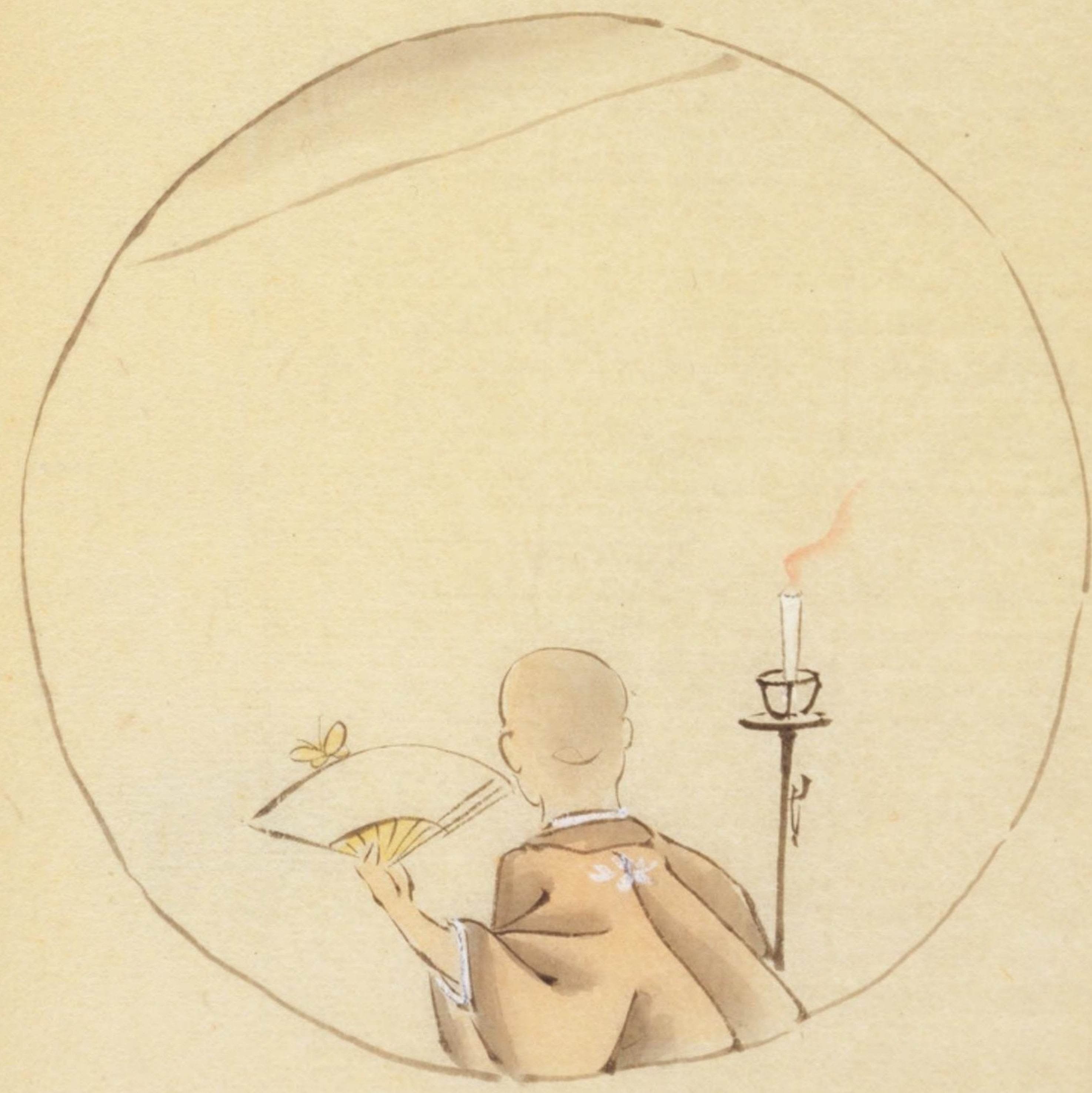
うきらむ



弁川一蝶齋

一蝶呼友成兩蝶
三蝶回蝶五六蝶
蝶去蝶来蝶無限
蝶々蝶々蝶々々

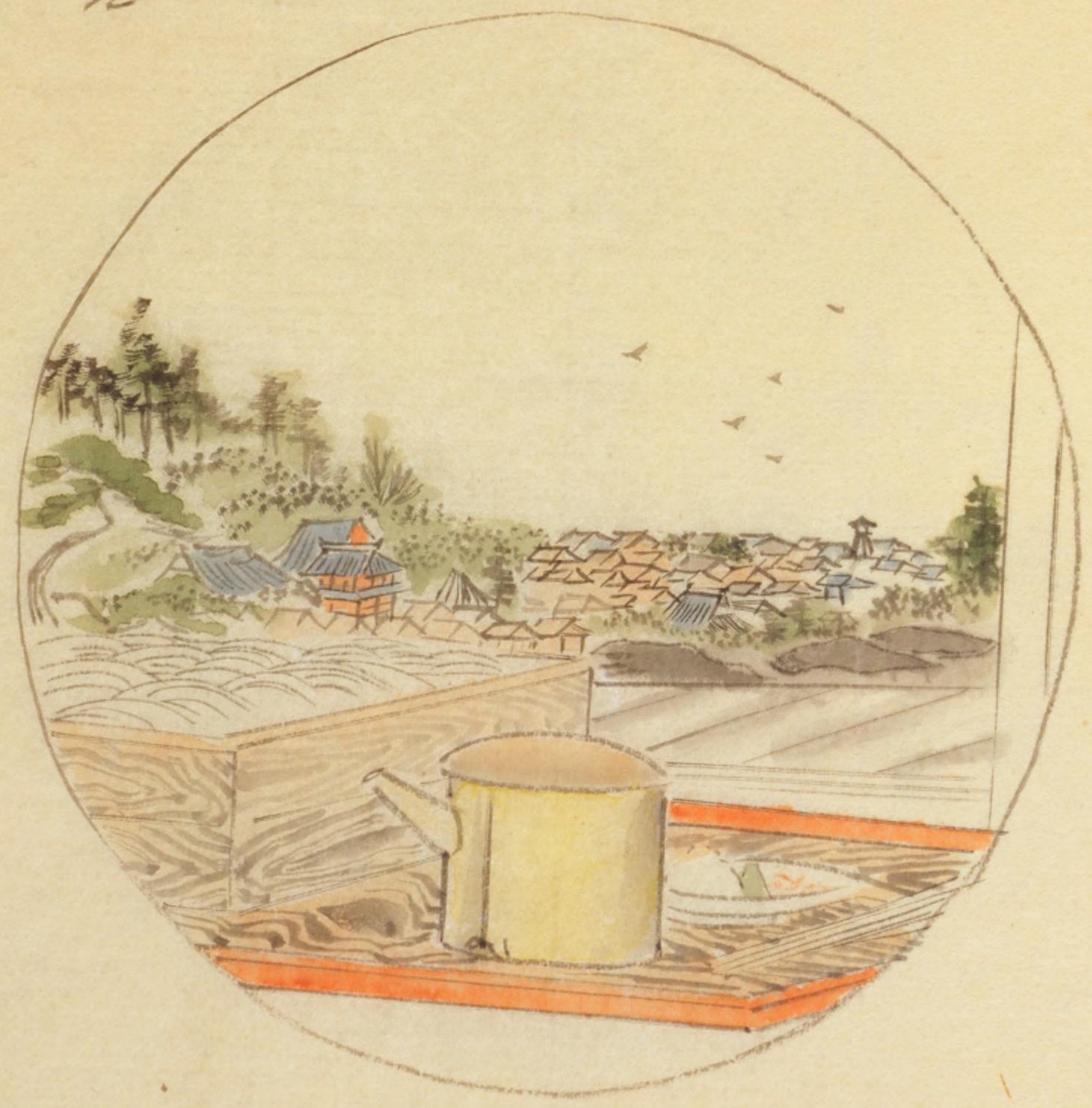
巨廬外史



園子阪藪菴琴

おもく〜〜〜ききぬ
うらみみぢやけり
おのづかのゆきり
甘きま

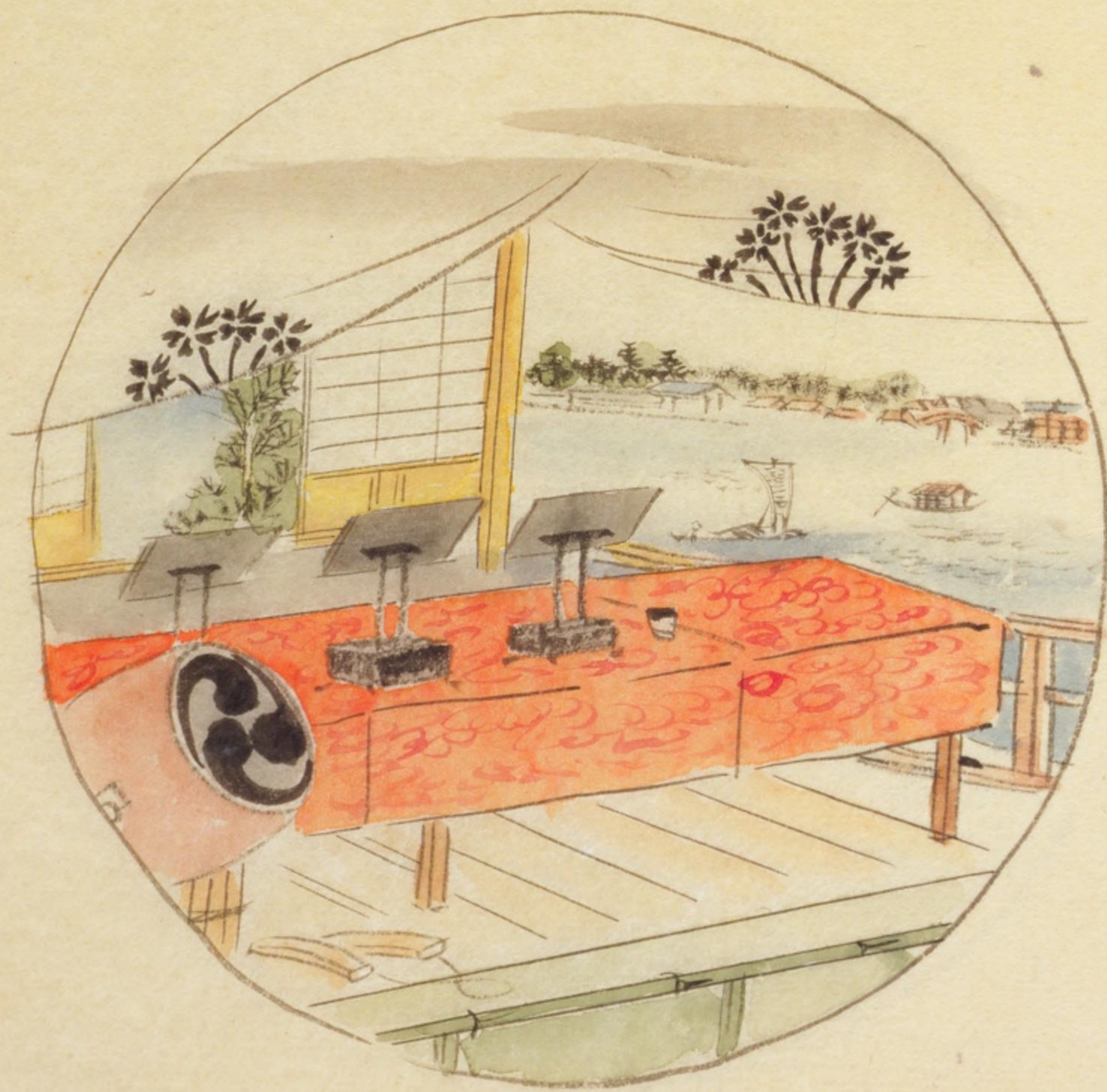
紫の刺し
清季のりや
七頃人えとす
藪菴琴
清季のりや
七頃人えとす
藪菴琴





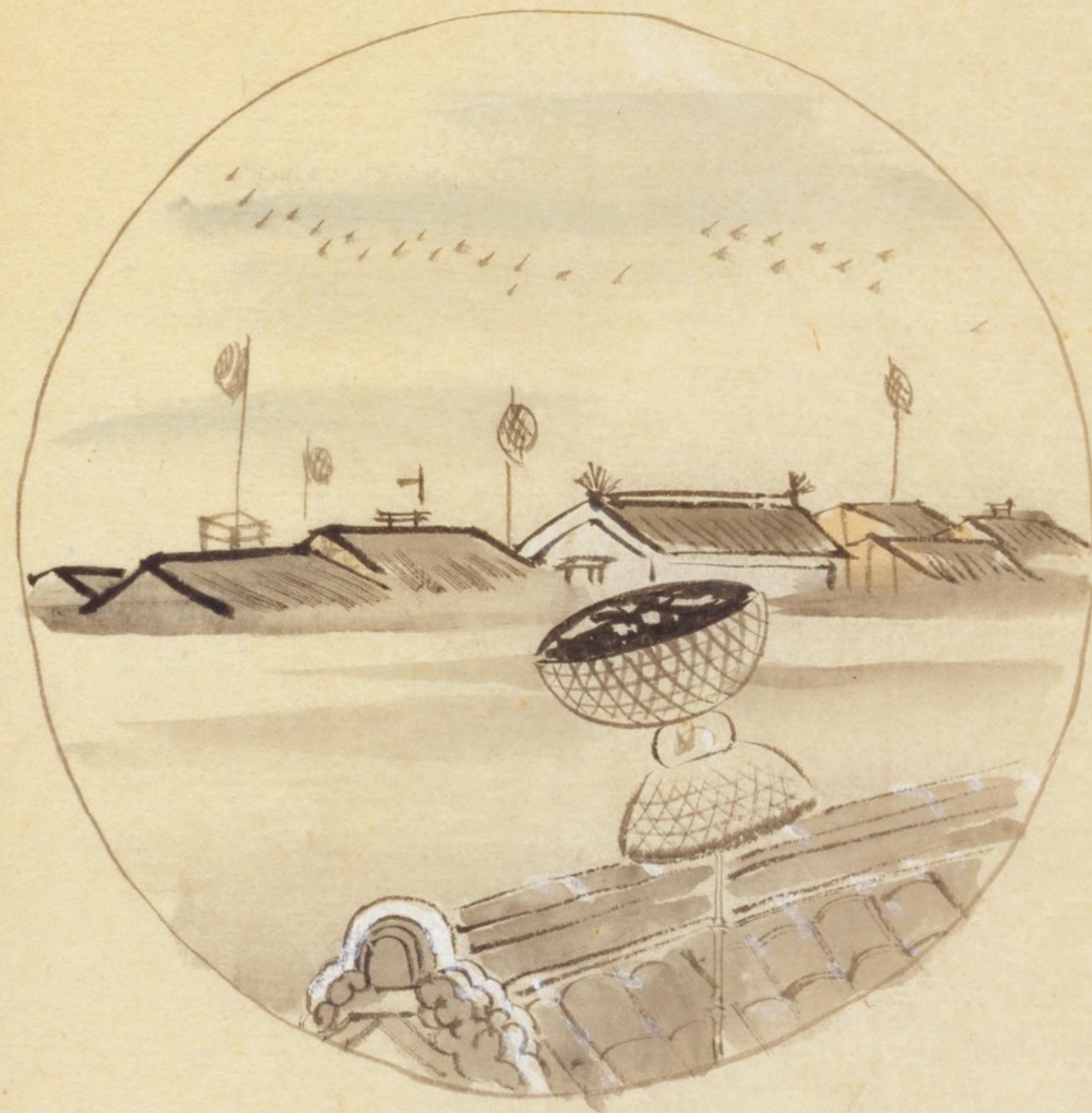
祭
 下
 看
 古
 成

祭下看



和
 鳥
 浅
 目
 事

纏屋敷
 右衛門
 登大工町





王子邑澆 里正某庭中

しんまを
しんまを

しんまを
しんまを

柯湖所



高繩万清

幾多の地

多
多
多

多
多
多

多
多
多

多





日陰町行燈

永ふり結

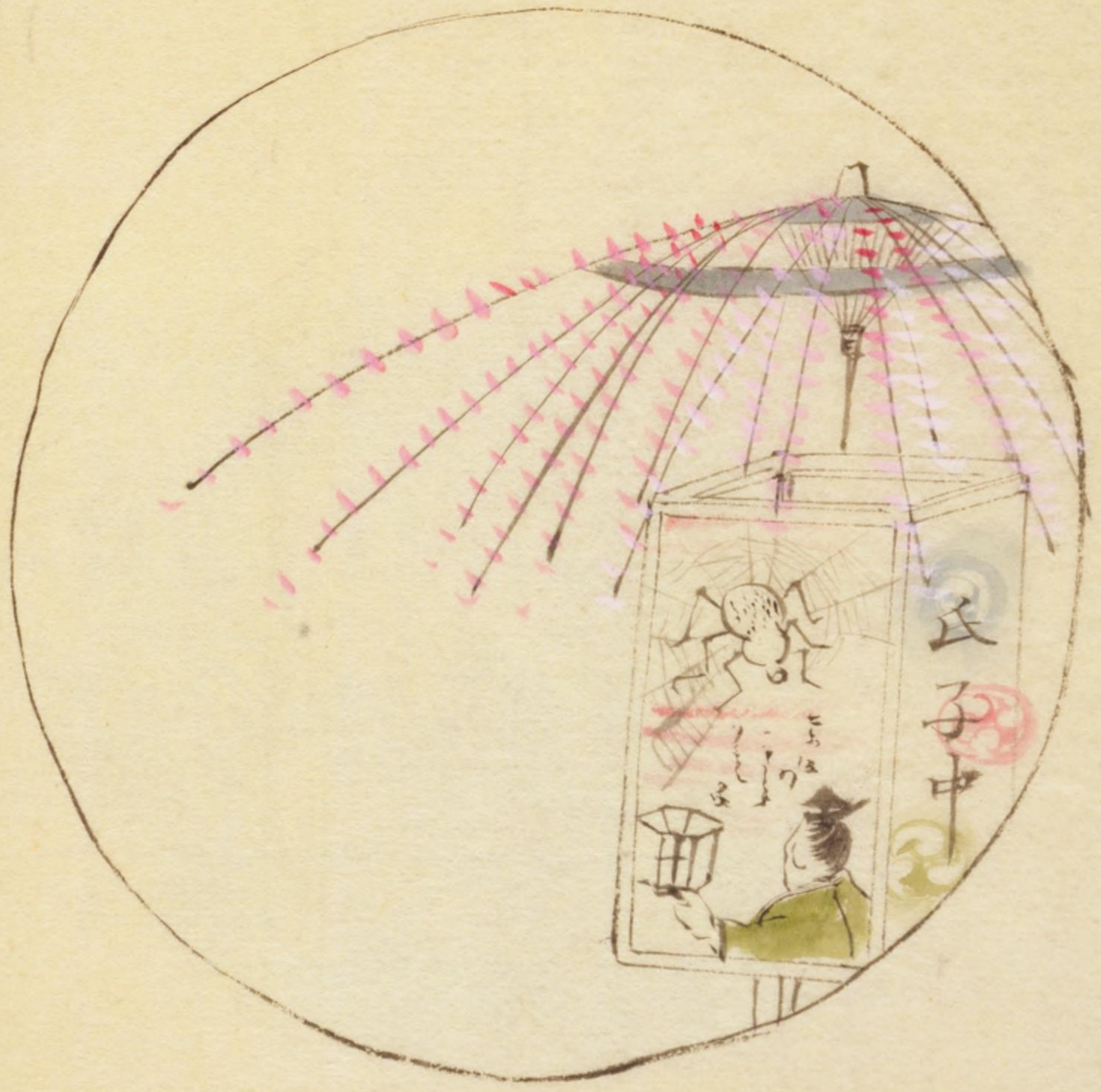
けりお

まさけ

ゆふ屋

あね

雙又花子
教了



丈

鹽竈明神

西辰六月作

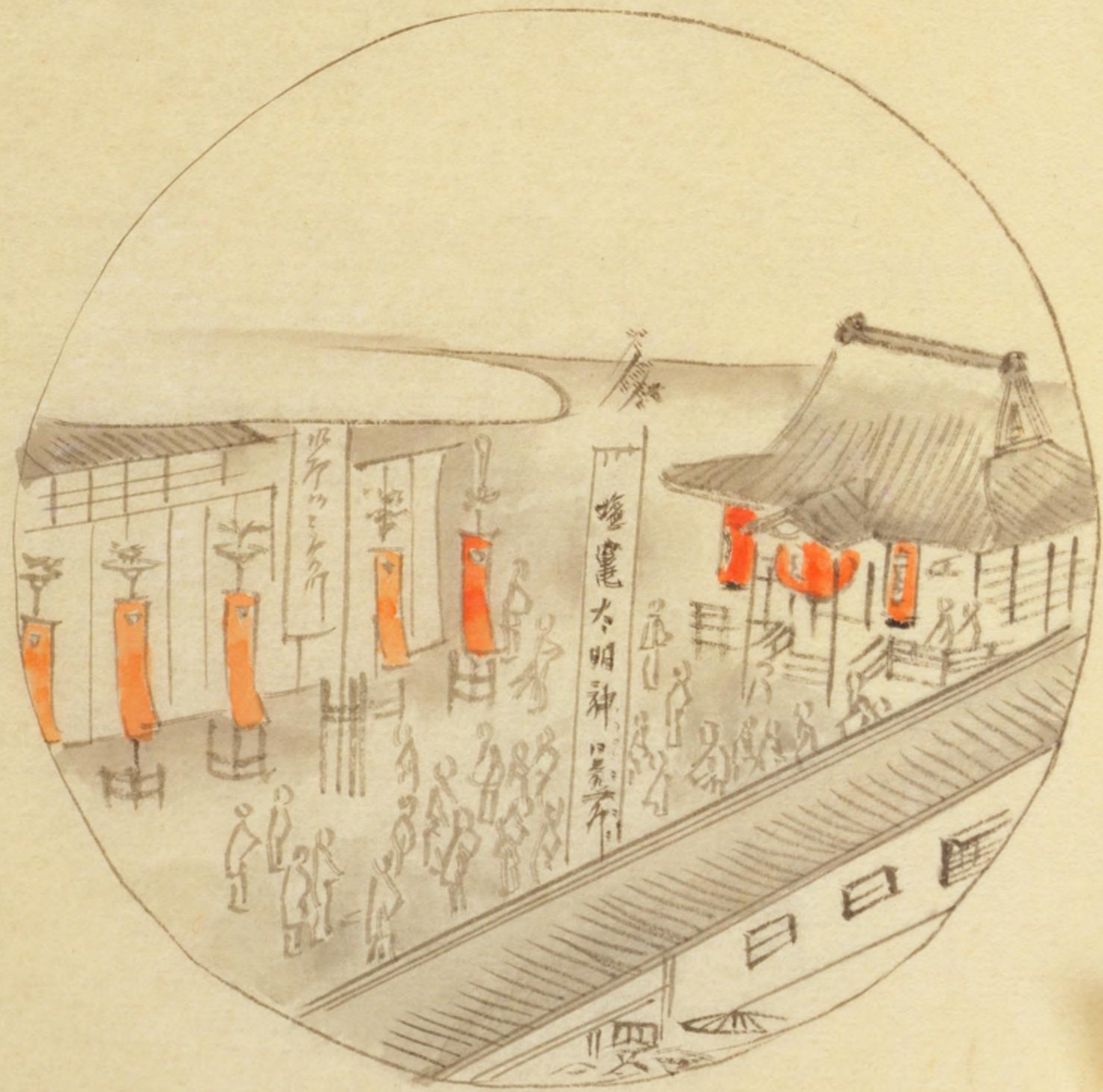
辰辰おろのつ結ふ

水刊のをり

そりてはつて

禮まの

あは



五川焼

当座のり

布目紙

巾

五月儀

五月儀



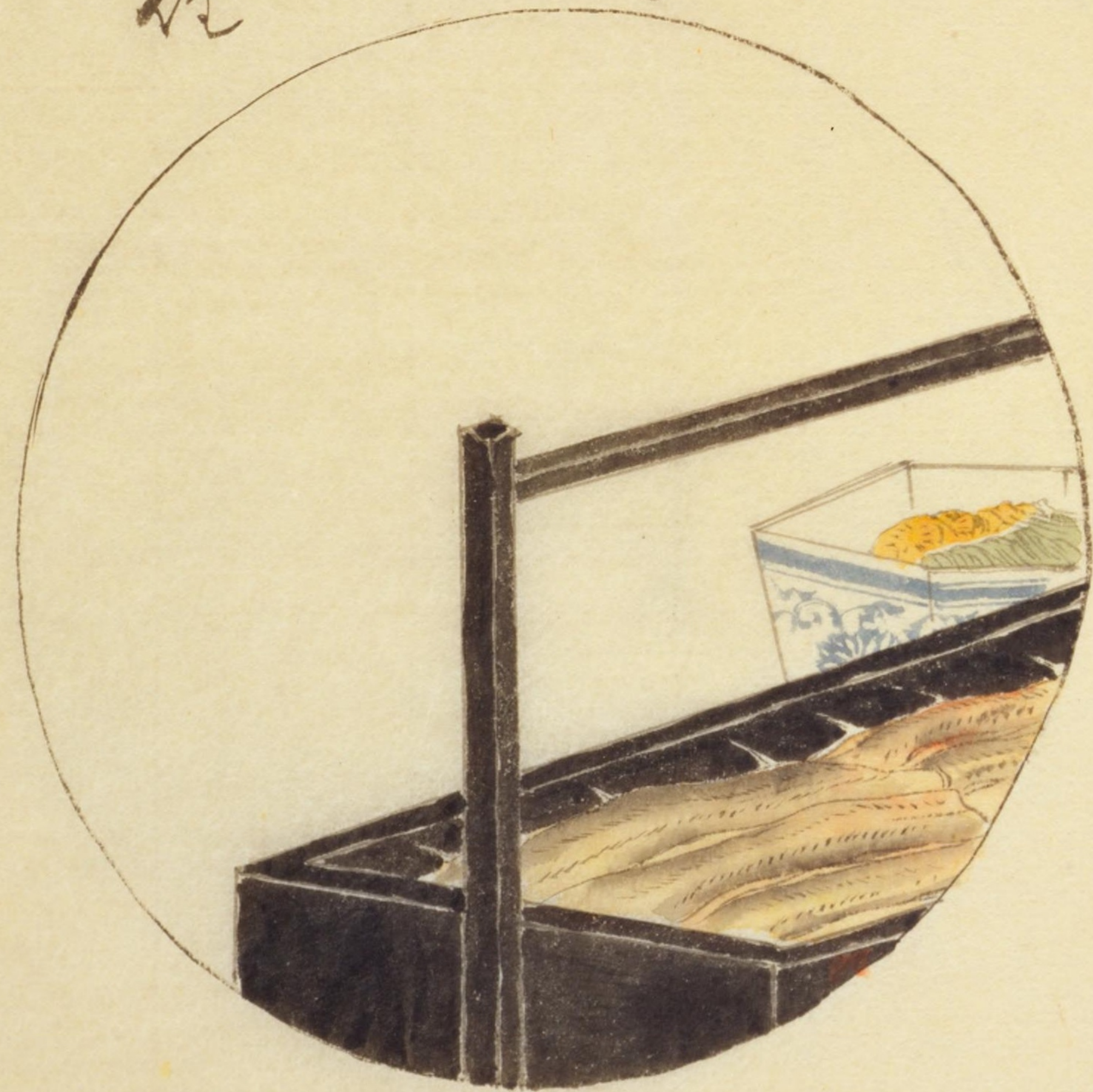
深川屋 鰯 神田仲丁

新地

江戸

横のき

浦佐





阿
 持江
 女家見生
 百面相
 女施

百面相人形 日向院境内



浅州土猫
 世り中
 りふ肉老姑
 阿
 清草あり
 比良画屋





開帳

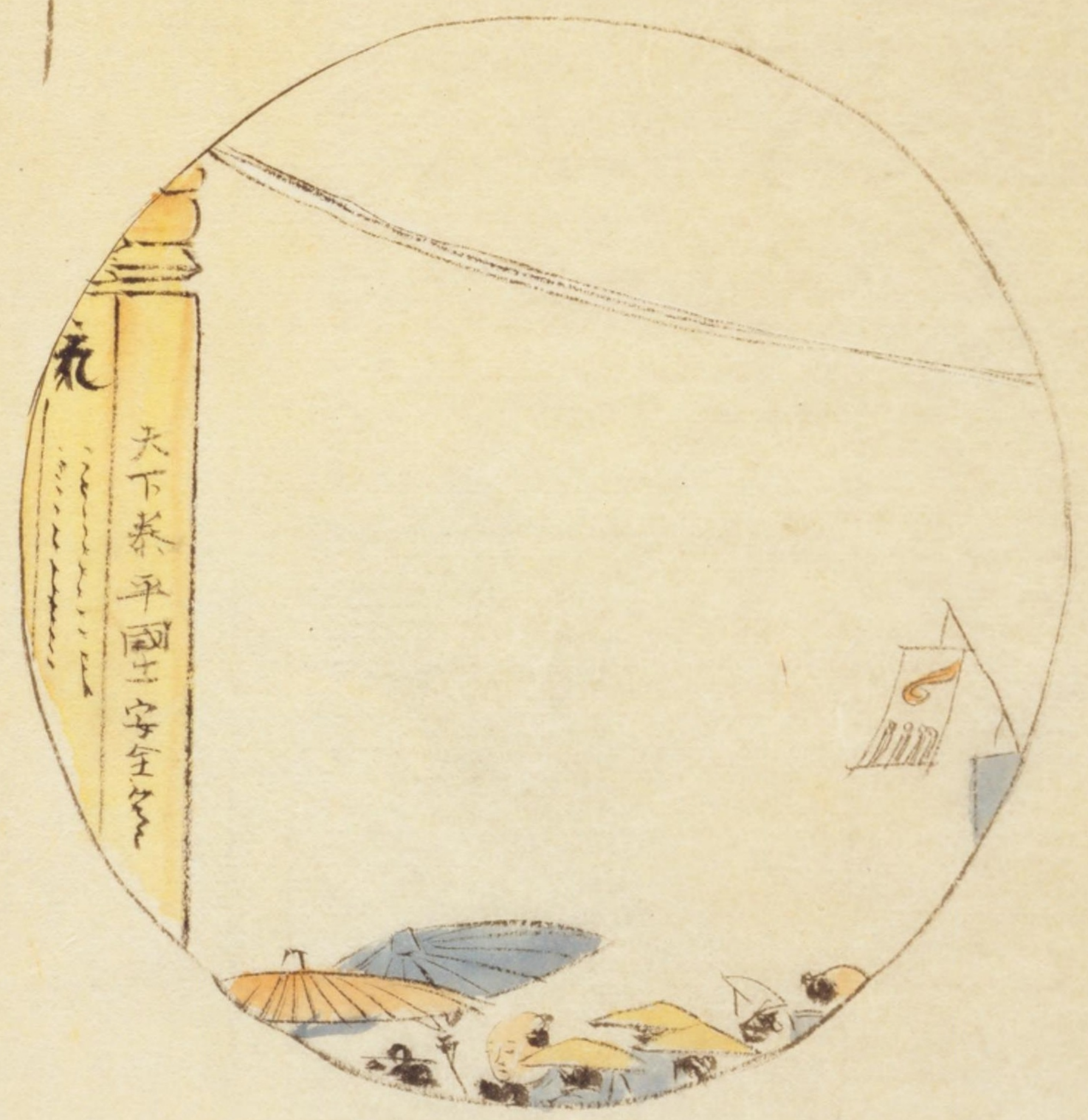
芝山ニヨリ
并竹ノ本田
漢舟本海所
納手ぬり良を

る様と

仁多も
たの心

自れ可地
山よりり

朱由清也



書画鋪

年
多
日

あ
ら
ま

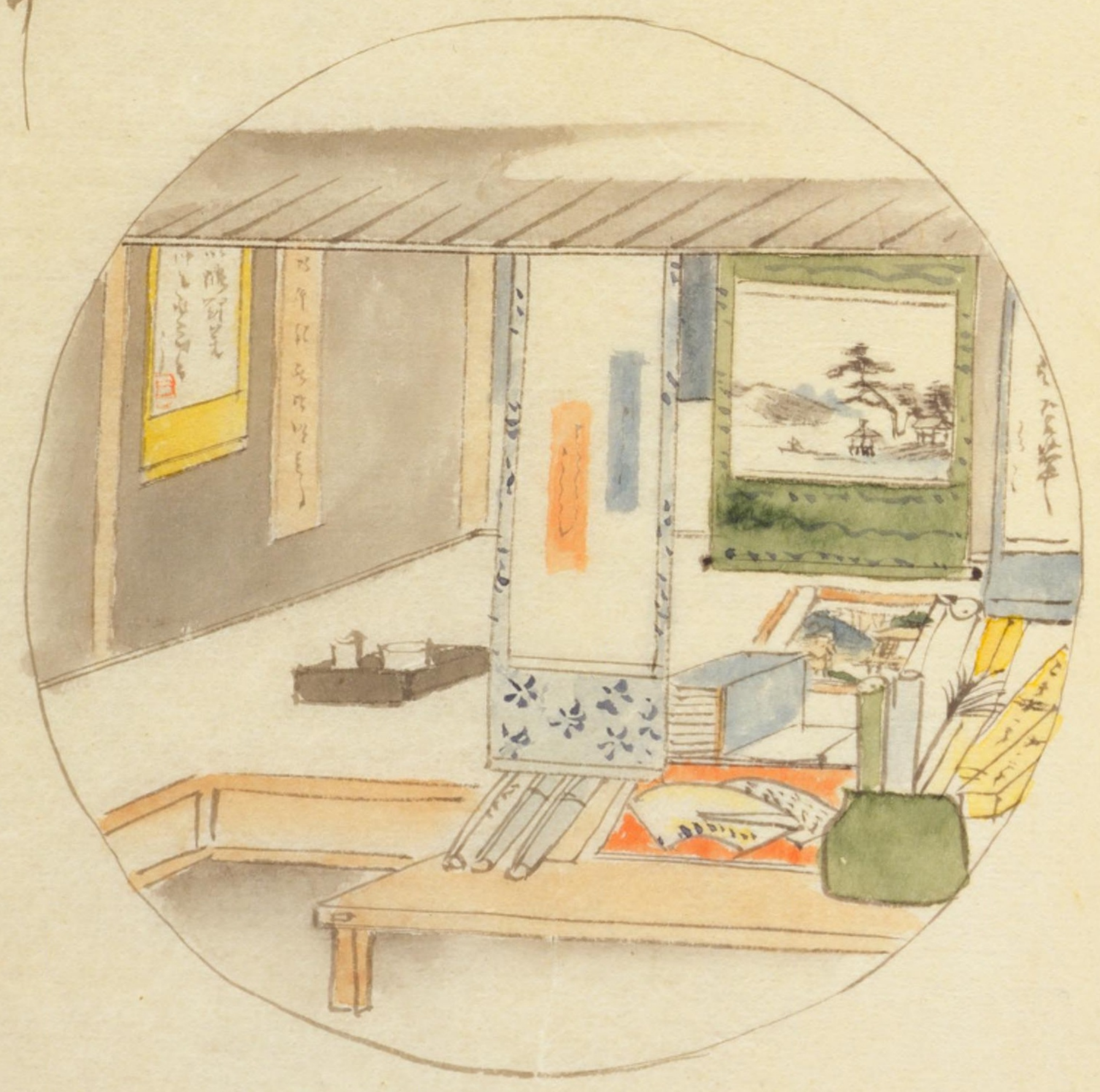
あ
ら
ま

あ
ら
ま

あ
ら
ま

あ
ら
ま

あ
ら
ま



園芳浮世繪

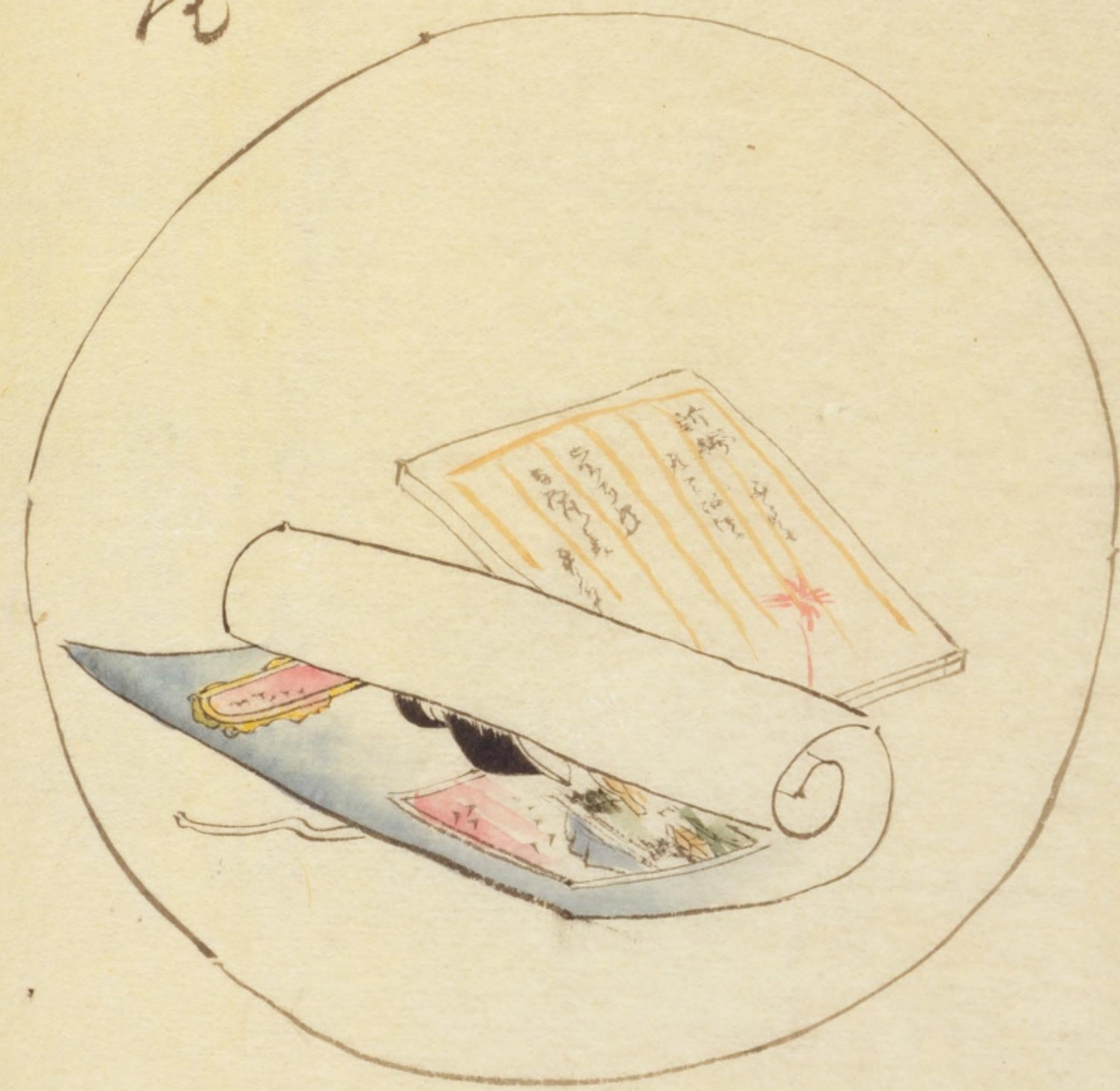
梅のあけくさ

いりしり花のま

あけくさのふり

春の尾

信



浅州蒼屋舗

多々

竹

南

子





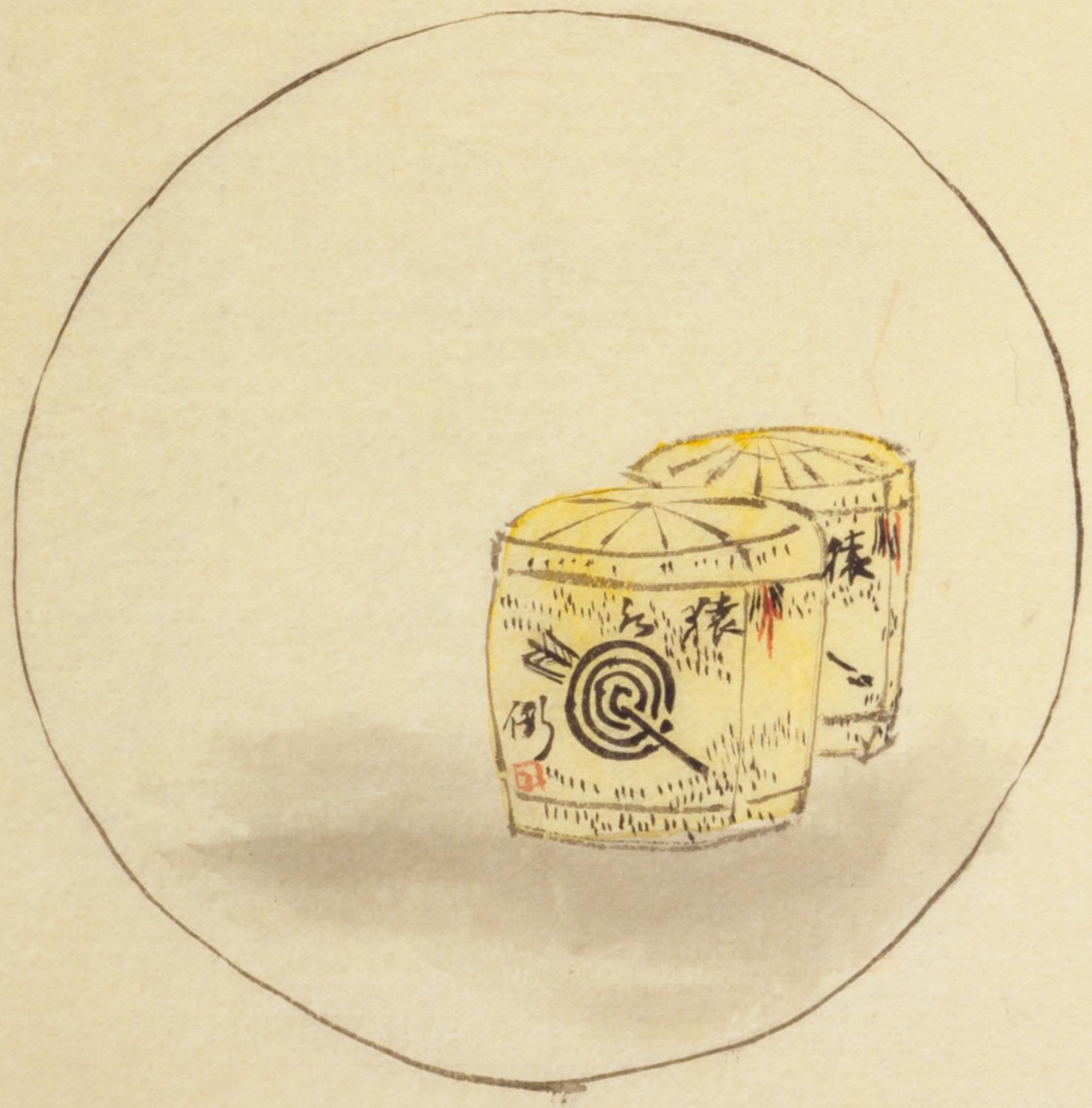
山園次化物

うららけ
はなはな
たのの
おる
あき
あき
あき



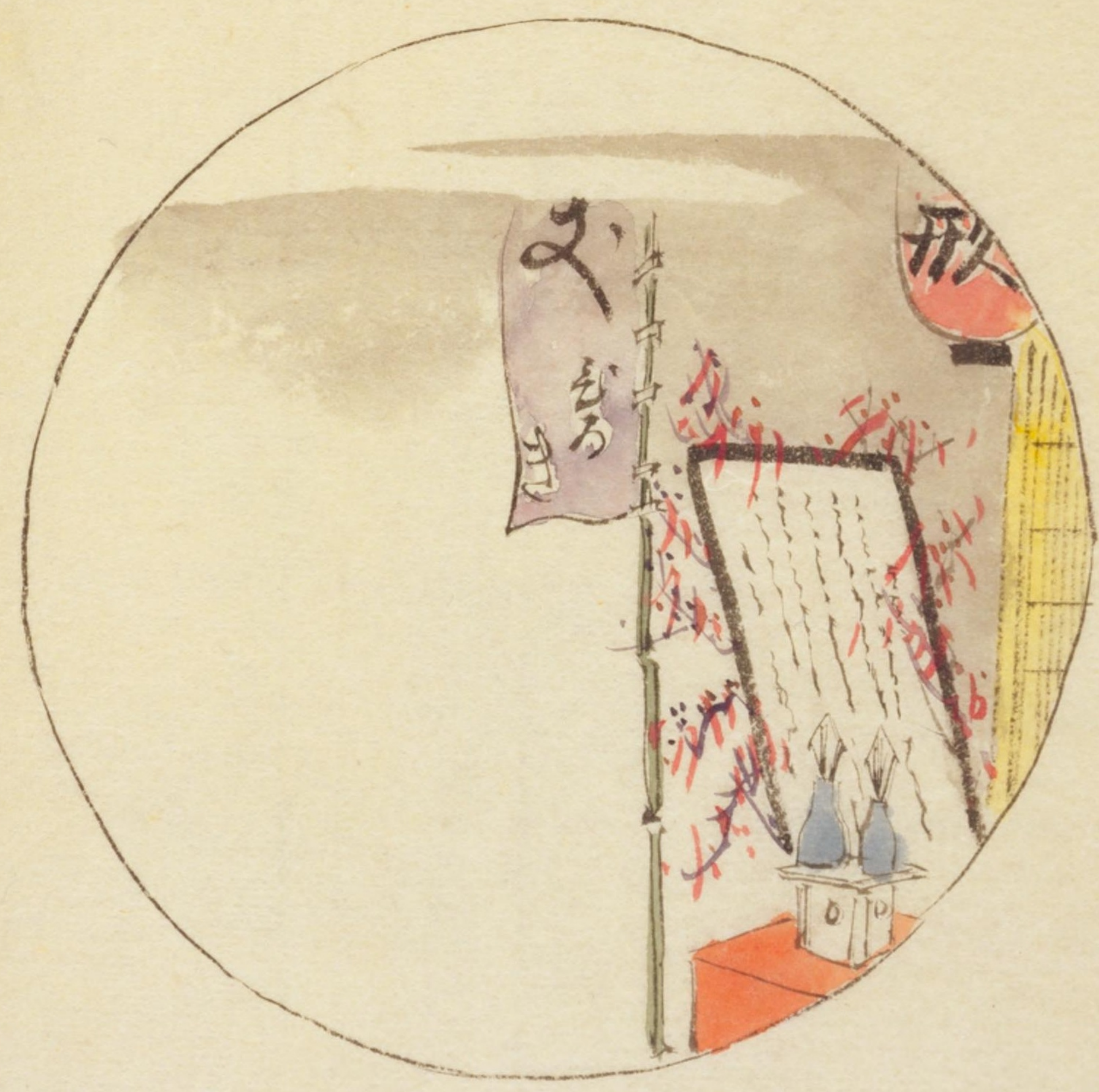
猿稚街

たんまの
猿
猿
猿
猿
猿
猿





活人形 手草奥山



初音土偶

ひふり

元直

りけ

ねて

系人形

ん

たひ

許



稻荷鮓

うらふりし又世々
おまの印物瓶之類

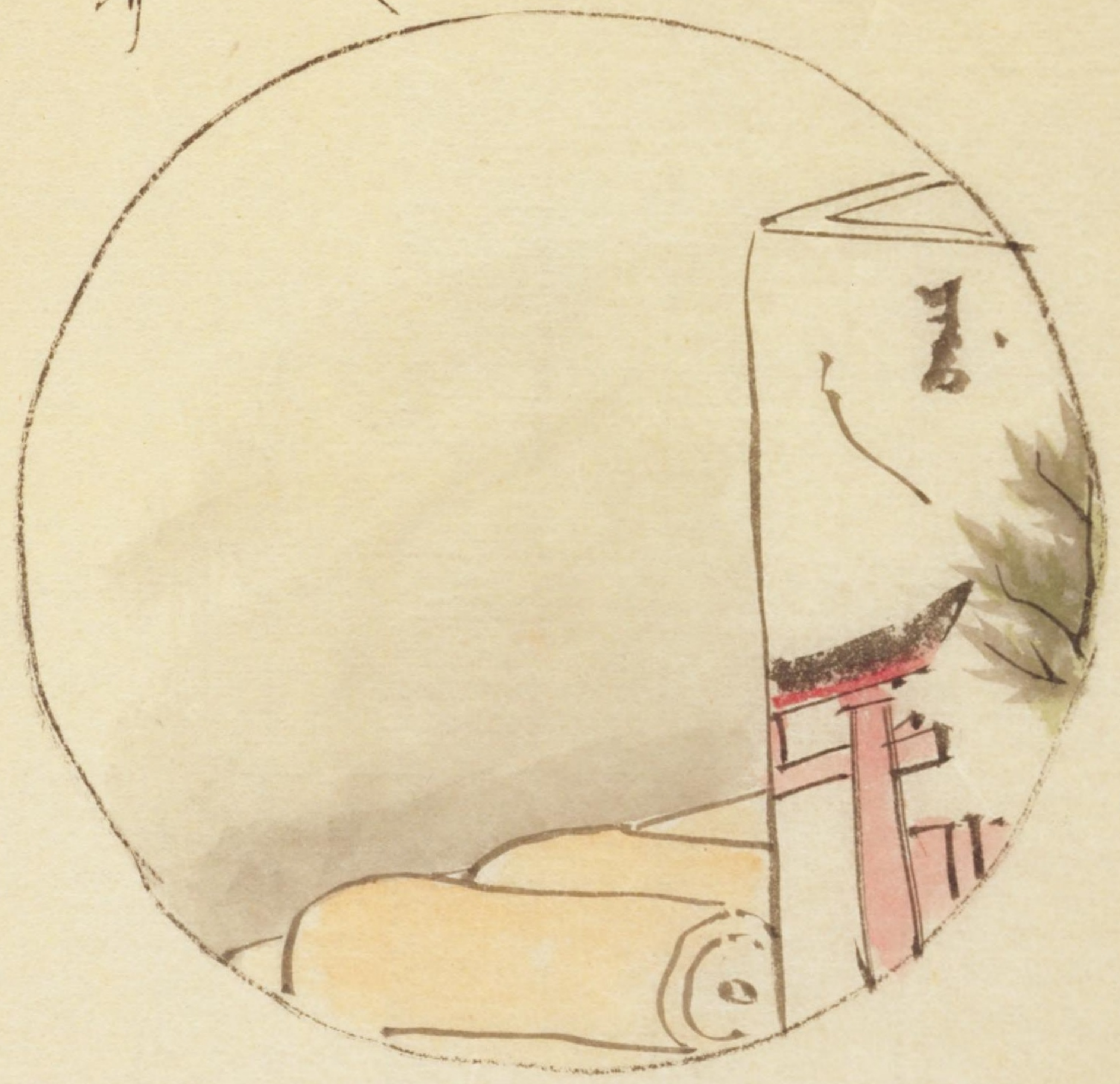
作さずく程
くまんと

稻荷鮓しあひ

影さしおえと

つらみく作さぬ人

豊島



立堀居酒

飲者ひ小あはれ

居酒屋

たぐい酒
多き酒

のこり酒あはれ

由さあ

さうり酒
さうり酒

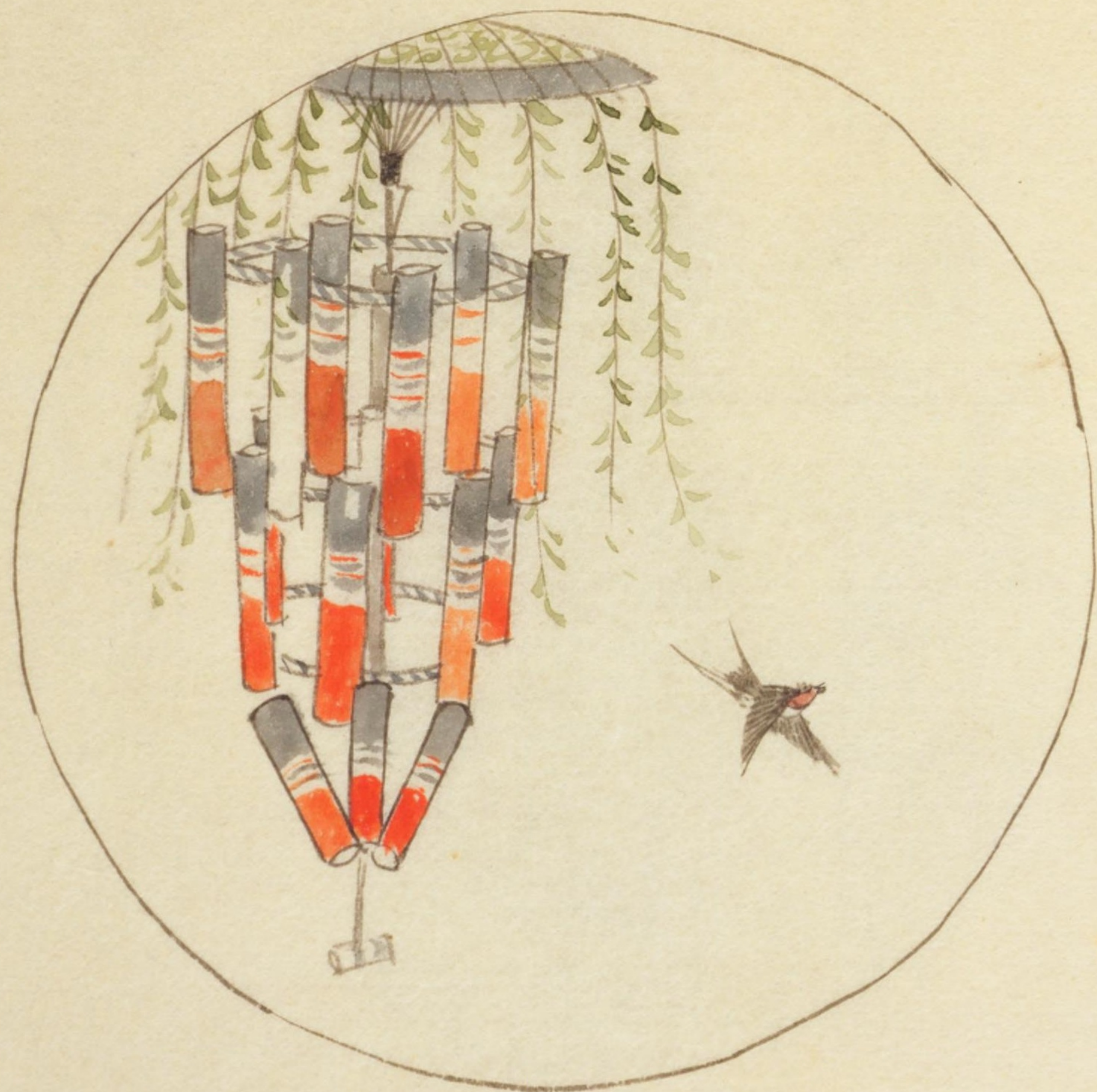
茂松山





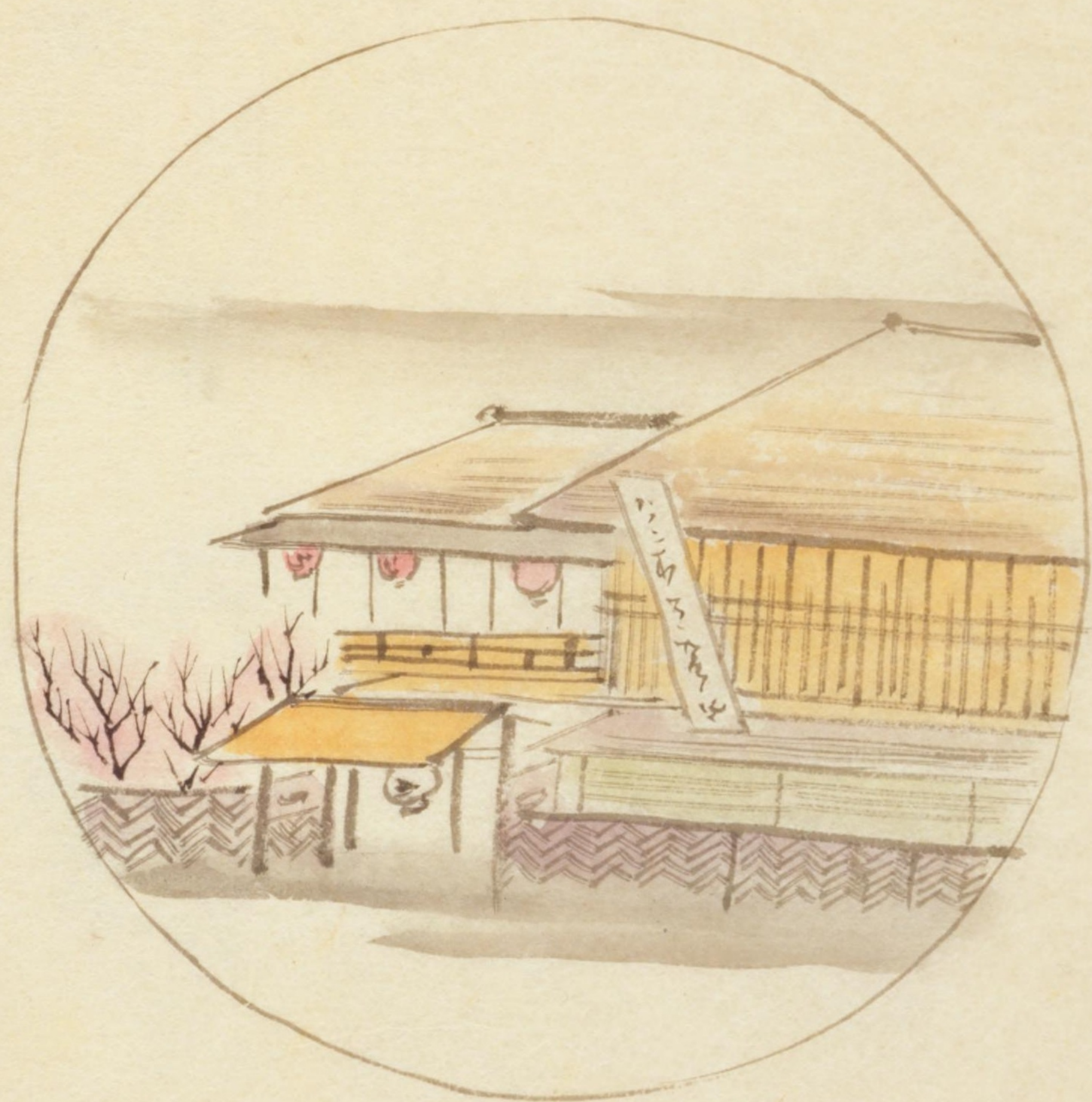
多岐 山
 花 山
 鳥 山

蒼火 舊家 鎌屋



娼家 假宅

此 山 あり
 川 あり
 假 見 あり
 明 あり





山谷

八百喜 假普請

志まはる

親に法事の

仕由月下

代の替まは

八百喜



紀州密楯

真昔、くまの法茶を

かつり、くまの法茶の

かま楯、くまの法茶の

紀州、くまの法茶の

八百喜、くまの法茶の

八百喜、くまの法茶の

八百喜



古物會

いづれ代を為す
りうりものさし
とまへん人お
まへあまの



大久保氏稻荷社
上野御成園

歳はも尚と

神
を
頼母子の

甘き水は能く

大いなる保

と水季

精と書人



藤栗毛茶番

傳奇支狂客
難劇抄拾新
情予十九錯
般々後倒人
村林松舟遊



墨田川茶番

山あらし
川中の舟を
さし
さし
さし
池田炭
馬車



柳川骨抜泥鰯

イヨ

いはい

をどり

骨か

か

右川研點程寸



地震後扣柱

名目つへも

とびえりぬ

骨の骨

なと丸たか

をぬ

たへ

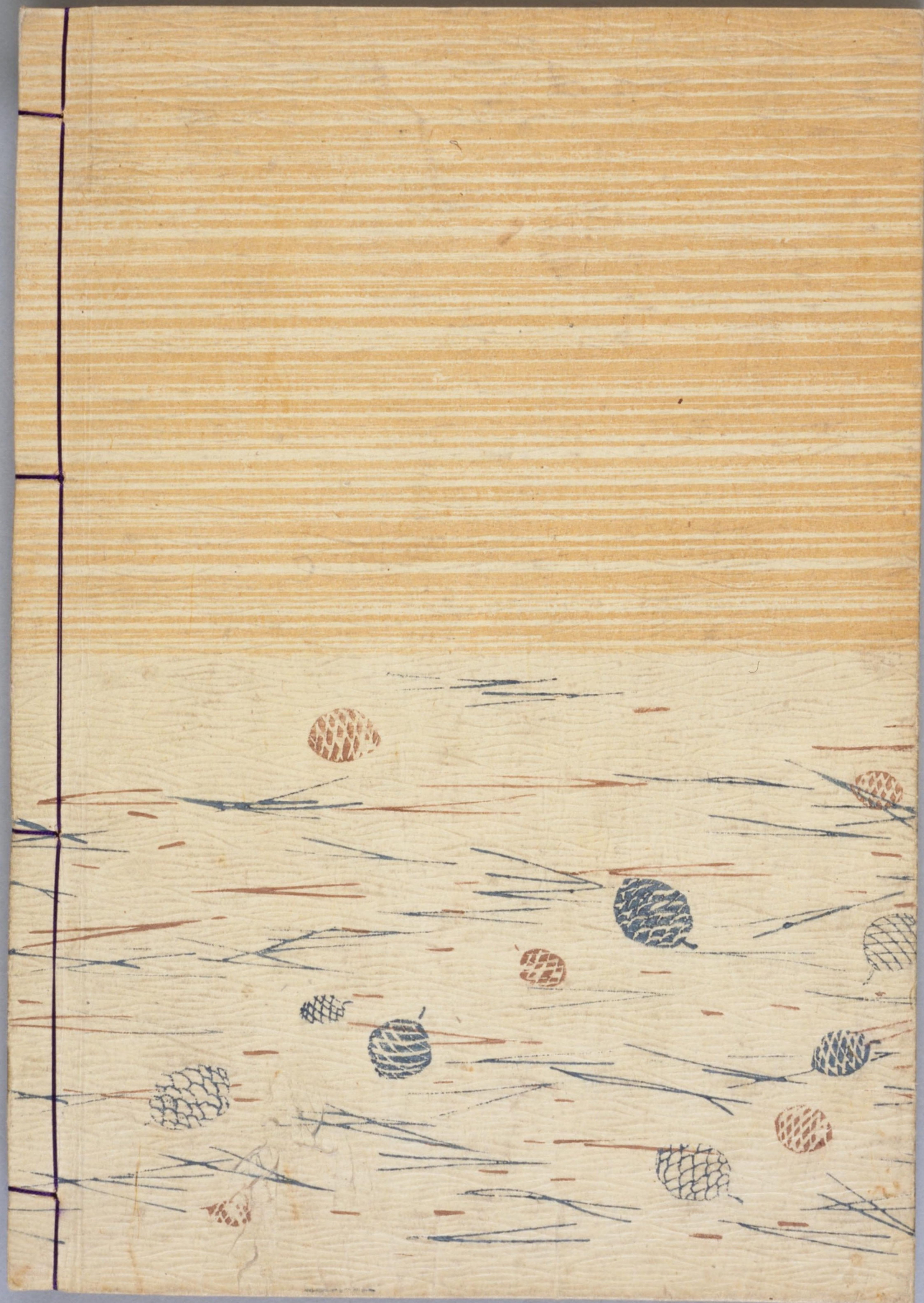




嬰業狂言

おんや
まはる
心をも
楽の
文の
と





広重江戸名所画賛 2冊 寄別7-7-2-4 02-041

国立国会図書館

